

市民社会意識

1. 海洋プラスチック・

廃プラスチックを使った小物作り

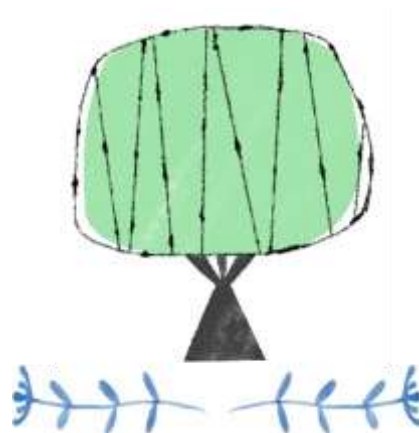
2. iPhone・ipad の

アクセシビリティ機能ってなあに？

3. 大人も楽しめるドローン体験講座

4. 大人も楽しめるドローン体験講座

～アンコール講座～



海洋プラスチック・ 廃プラスチックを使った小物作り

日時: 令和6年1月17日(水)

午後1時～3時



環境の現状と資源の循環(アップサイクル)について 知る、考える。

ブックマーカー(しおり)・キーホルダー作り(どちらか1つ)

講師: 眞榮喜 南 氏

jiyûkimama(ジユウキママ)代表

●対象 沖縄市在住・在勤(18歳以上) ●定員 10人(抽選)

●受講料 無料 材料費 500 円(当日払い) ●場所 沖縄市立中央公民館

●申込期限 12月21日(木) ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

※メール・Fax 記載事項 : 件名「小物作り講座申込」・氏名・住所・連絡先・年代

E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp

申し込みはこちら ▶▶

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更または中止となる場合があります。

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します～



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報紙にて受講生募集も掲載します。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館 検索



海洋プラスチック・廃プラスチックを使った小物作り



講師: 眞榮喜 南氏

jiyukimama (ジユウキママ) 代表

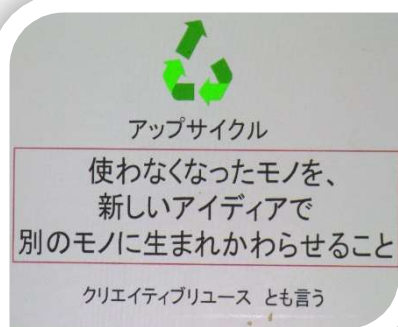
- 趣旨: 沖縄の現在の環境と資源の循環「アップサイクル」について学び、気負わず楽しみながらアップサイクル体験をする。
- 日時: 令和6年1月17日(水) 午後1時～3時
- 対象: 沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 場所: 沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料: 無料 (材料費 500 円) ○参加人数: 11 人



オリジナル(自分だけの)キーホルダーとブックマーカーを作りました。出来上がりがカワイイです。



環境の現状と資源の循環(アップサイクル)について知る、考える。



受講生の声 (一部)

- ★プラスチックをアップサイクルすること、リサイクルは良く聞く話ですが、アップサイクルという言葉を知れた事、いろんなところで商品を見たことありますがなかなか聞けないので、もっと学べたらなと思います。そして自分も一歩進んで何か出来ないかと…
- ★ごみを出さないように、出たごみは活用していく意識ができました。
- ★たくさんのゴミが海へ流れていることは知っていましたが、こんなにも大量のゴミだとは思わなかったです。先生に出会えたことに感謝!!
- ★環境について考え方など情報共有して友人とシェアします。
- ★生き方とても素晴らしいですね。サイコーに楽しい時間でした。ありがとうございました。

iPhone・iPad の アクセシビリティ機能 ってなあに？



障がいがある方や病気、高齢など身体・視聴覚機能に制約や偏りがあっても、誰もがスマホを使いやすいよう支援するアクセシビリティ機能。実際に使って体験し、サポートボランティアについて学びます。

講師：川田 潤 氏

(沖縄県障がい者 IT サポートセンター)

日程 6 月 25 日(日)午後 1 時～4 時

●対象 沖縄市在住・在勤(18歳以上) ●定員 10人(抽選)

※iPhone 又は iPad 持参(iOS バージョン13以上)

●受講料 無料 ●場所 沖縄市立中央公民館(研修室)

●申込期限 5 月 31 日(水) ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

※メール・Fax 記載事項 : 件名「〇〇講座申込」・氏名・住所・連絡先・年代

E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp

E-mail/QR コード▶▶▶



※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更または中止となる場合があります。

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します～

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ 80 の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報紙にて受講生募集も掲載します。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館 検索



iPhone・iPad のアクセシビリティ機能ってなあに？



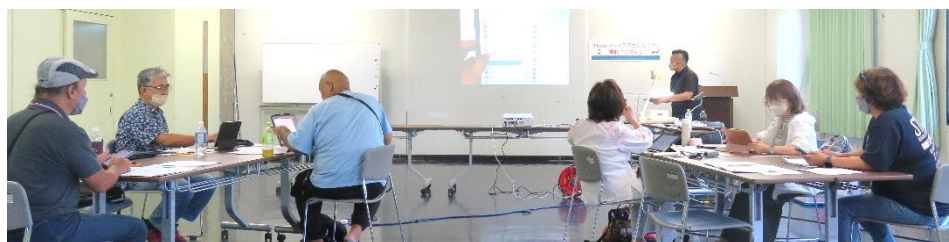
講師：川田 潤氏・サポート：知念 文一氏

沖縄県障がい者 IT サポートセンター

- 趣旨：障がいのある方の生活支援につながる講座を開催し、ボランティアについて学ぶ。
- 日時：令和5年6月25日(日)
午後1時～4時
- 対象：沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 場所：沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料：無料
- 参加人数：6人



スイッチコントロール体験しました。スイッチを押すタイミングは徐々に慣れてきましたが、ひとつひとつスイッチで選択していく大変さも実感しました。



受講生の声（一部）

- ★家族が目の病気にかかり、視力低下のためPCが使用できなくなり、少しでも助けになればと思い参加しました。障がいサポートに関してもっと多く学びたいと思いました。今回のような講座を増やして、もっと多くの人にも知らせたいです。
- ★息子が視覚障がい者になったのですが、元気にiPhoneを使いこなしているのを見て私も負けられなくて参加しました。iPhoneにアクセシビリティ機能がある事を分かっただけでも良かったです。読み上げ機能を使ってみたいと思います。
- ★スキルアップのために参加しました。普段あまり使用しないアクセシビリティ機能について少し理解できました。障がいを持っている友人に伝えたいと思います。

大人も楽しめるドローン 体験講座



- * ドローンの現状を知る
- * シミュレーターで動かしてみる
- * 実機を動かし、その機能を知り身近に感じてもらう

講師【ドローン検定協会 公認指導員 CRPI】
(株) コープ沖縄サービス

新垣 賀津治氏(代表取締役社長)
與那嶺 直司氏、富里 亮太氏



7月22日(土) ①午前9時30分～12時
②午後1時～3時30分



※①②同じ内容です。どちらかにお申し込みください。

●対象：沖縄市在住・在勤（18歳以上） ●定員：各10人（抽選）

（公民館の同講座を受講されたことのない方）

●受講料：無料 ●場所：沖縄市立中央公民館（研修室）

●申込期限：6月27日（火） ●申込方法：電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL 894-6129 Fax 939-0035

沖縄市八重島1-1-1（沖縄市民会館隣）土日祝日を除く 午前9時～午後5時

※メール・Fax 記載事項：件名「〇〇講座申込」希望時間・氏名・住所・連絡先・年代

E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp

申込フォーム▶▶▶



※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更または中止となる場合があります。

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動（広報紙や報告書・展示会等）に使用致します～

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報紙にて受講生募集も掲載します。

沖縄市立中央公民館 検索



学び楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

大人も楽しめるドローン体験講座



講師:新垣 賀津治氏

ドローン検定協会公認指導員 CRPI

- 趣 旨:SDGs 目標のエネルギーをみんなに、そしてクリーンに住み続けられるまちづくりをテーマに災害時リスク管理、持続可能な輸送システムの実現化を学び、体験する。
- 日 時:令和5年7月22日(土)
①午前9時30分~12時②午後1時~3時30分
- 対 象:沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 場 所:沖縄市立中央公民館(研修室)
- 受講料:無料 ○参加延べ人数:19人



スタッフの紹介♪

富里亮太氏、末吉克行氏、與那嶺直司氏



受講生の声 (一部)

- ★もっと難しいと思っていましたが、意外に簡単に操作できるのだと思いました。しかし野外で遠くに飛ばしたり、風が強い時などは相当の技術が必要になってくるのだと強く感じ、仕事にしている方は本当にすごいと思いました。
- ★これからの趣味にしたいです。
- ★将来の副業に役立てたいです。
- ★色々な現場で役に立っている事を知りました。



大人も楽しめるドローン アンコール体験講座



- * ドローンの現状を知る
- * シミュレーターで動かしてみる
- * 実機を動かし、その機能を知り身近に感じてもらう

11 住み続けられるまちづくりを



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



講師【ドローン検定協会 公認指導員 CRPI】
(株) コープ沖縄サービス

新垣 賀津治氏 (代表取締役社長)
與那嶺 直司氏、富里 亮太氏
森本 聡氏

2月24日(土) 午後1時～3時30分



●対象：前回抽選から漏れた方 ●定員：10人（抽選）

●受講料：無料 ●場所：沖縄市立中央公民館（研修室）

沖縄市立中央公民館 TEL 894-6129 Fax 939-0035

沖縄市八重島1-1-1（沖縄市民会館隣）土日祝日を除く 午前9時～午後5時

E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動（広報紙や報告書・展示会等）に使用致します～

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です！

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報紙にて受講生募集も掲載します。

学べ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館 検索



大人も楽しめるドローン体験 ～アンコール講座～



講師:新垣 賀津治氏

ドローン検定協会公認指導員 CRPI

- 趣 旨:SDGs 目標のエネルギーをみんなに、そしてクリーンに住み続けられるまちづくりをテーマに災害時リスク管理、持続可能な輸送システムの実現化を学び、体験する。
- 日 時:令和6年2月24日(土)午後1時～3時30分
- 対 象:沖縄市在住・在勤の18歳以上 ○受講料:無料
- 場 所:沖縄市立中央公民館(研修室) ○参加人数:10人

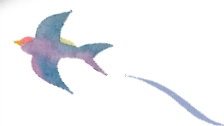


スタッフの紹介♪ 左から

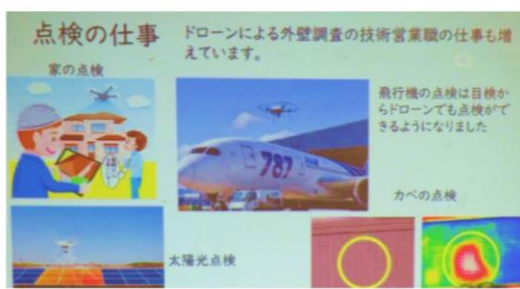
與那嶺 直司氏、森本 聡氏、富里 亮太氏



ボールを落とす競争で競いました～



受講生の声 (一部)



★ドローンが今後色々な分野で活用ができる事、いろいろルールがある事、これからもドローンの操縦を練習したいと思います。

★以前から興味があって今後活用できると思いました。

★カメラが好きなのでそれに使えたらと思ったので。

★取り扱いなど学ぶことができました。ありがとうございました。

★ドローンの安全性、法定など理解できました。





企画事業

＊中央公民館まつり

（第 28 回生涯学習フェスティバル）

＊令和 5 年度

沖縄市立中央公民館展示発表会

＊展示発表会体験講座

1. 月桃しめ縄作り体験講座
2. マクラメ編み体験講座

＊サークル体験講座

1. ペーパークイリングサークル体験講座



第28回沖縄市生涯学習フェスティバル

日時：令和5年12月4日(日)午前9時30分～午後4時
場所：沖縄市体育館及び多目的運動場、武道館、屋外

沖縄市立中央公民館で活動中のサークル
舞台部門23団体、体験ブース4団体が参加しました！



琉球古典音楽愛好会（むにの会・継承の会）



沖縄市日舞サークル



ダンスムーブメントハイビスカス



ハーモニカサークル ゆいま〜るの会



ファミリー吹奏楽団 ビビデバビデブー



詩吟梅窓流爽風会



舞夢フォークダンスサークル



大正琴サークル うりずん



美ら舞（結舞踊）福祉レク



ZUNBAフィットネスサークル



合唱団いずみ



太極拳チャレンジの会
(水曜日の会・金曜日の会) 合同



さんしんサークル
(かようの会・木曜の会・歌の会) 合同



三線同好会



琉舞サークル 華やぎ



オキカフラサークル (オヤジフラ部)



合同ハワイアンフラ
(ハレアカラ・ココナッツ・カイマナヒラ)

体験ブース



シルエットアートサークル



えんの会



いっぽの会



沖縄市将棋同好会

令和5年度 沖縄市立中央公民館展示発表会

日時：令和5年12月12日（火）～15日（金）

午前9時～午後5時（最終日午後3時30分）

場所：沖縄市役所市民ホール 鑑賞者延べ人数2,019人



自治公民館講座・自主事業講座



中央公民館で活動中のサークル会員の作品
に皆さん興味津々でした！



グアテマラ織物サークル



沖縄市盆栽同好会

作品展示サークル

- ◇酔墨会 ◇翌松書窓クラブ ◇のびのび細字サークル ◇ペン習字同好会 ◇ときめき句会
- ◇楽しい篆刻 ◇沖縄市水墨画同好会 ◇夢の彩会 ◇絵筆の会 ◇一色の会 ◇盆栽同好会
- ◇グアテマラ織物サークル ◇タティングレース ◇シルエットアートサークル ◇ペーパークイリング
- ◇琉球てまり

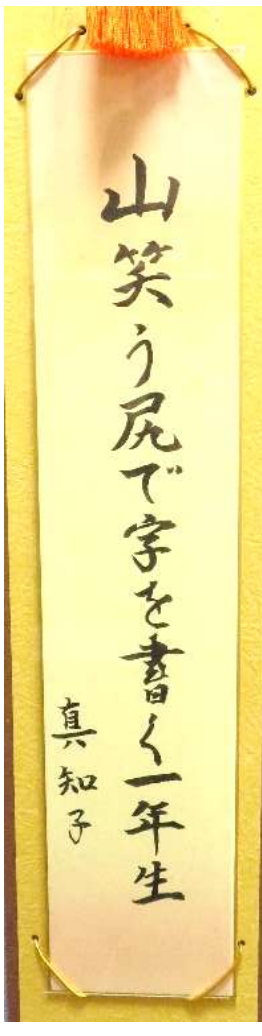
～沖縄市自治公民館連絡協議会の皆さん他多くの皆さんに会場設営や受付等のご協力いただきました～



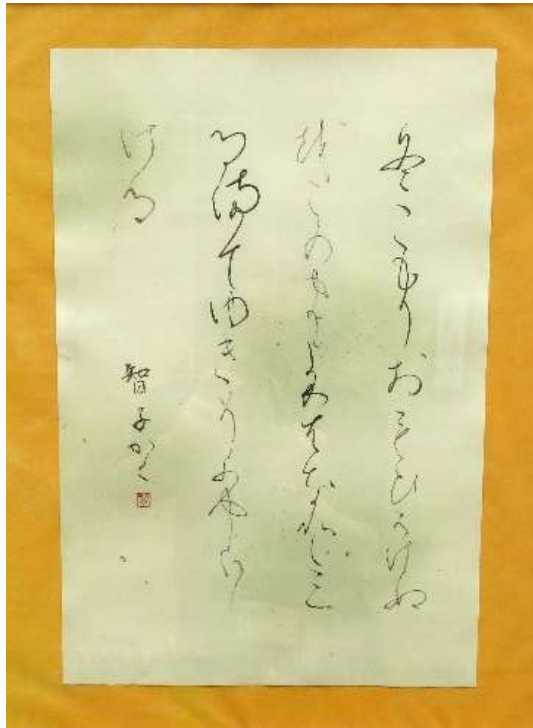
翌松書窓クラブ



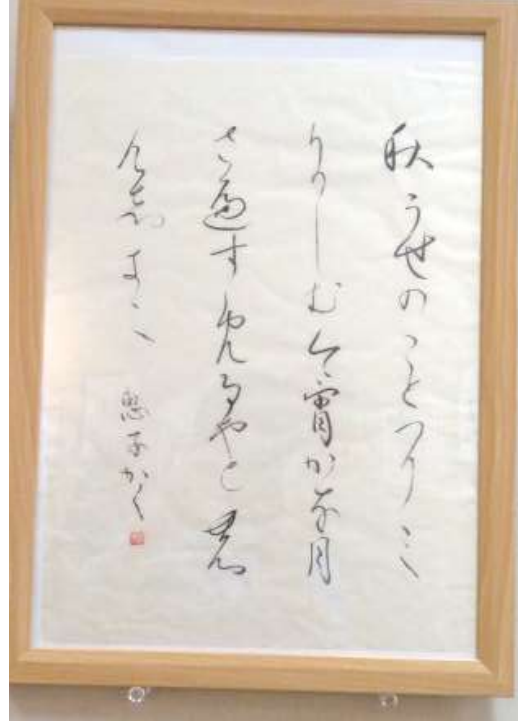
楽しい篆刻



ときめき句会



のびのび細字サークル



ペン習字同好会



絵筆の会



夢の彩会



沖縄市水墨画同好会



酔墨会



シルエットアートサークル



一色の会



ペーパークイリング



タテグレース



琉球てまり

月桃しめ縄作り体験講座

身近にある月桃を使って加工の仕方、乾燥、編み方を学び、お正月を彩るしめ縄を作ります。



日時 **12月13日(水)**

①とり(午前10時~12時30分)

②かめ(午後14時~16時30分)

講師 **吉本 梓氏**

(Sonda Studio)

●対象 市内在住・在勤(18歳以上) ●場所 沖縄市役所(1階市民ホール)

●定員 各10人(抽選) ●受講料 無料

●材料費 各2,500円(事前支払い)(①②のどちらかをお選びください)

●申込期限 11月24日(金) ●申込方法 電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

※メール・Fax 記載事項 : 件名「月桃しめ縄作り講座申込」・氏名・住所・連絡先・年代・作品名
沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時~午後5時

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶▶

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更または中止となる場合があります。

~講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します~

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館 検索



月桃しめ縄作り体験講座



講師: 吉本 梓氏
Sonda Studio

- 趣旨: 展示会会場にて体験講座を開催し、講座の様子を広く紹介する。
- 日時: 令和5年12月13日(水)
午前10時～12時30分、午後2時～4時30分【全2回】
- 対象: 沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 受講料: 無料(材料費各2,500円)
- 場所: 沖縄市役所(1階市民ホール) ○参加延べ人数: 20人



材料になるまでの工程を
習いました。



手足を使って編みました！



受講生の声 (一部)



とりとかめのしめ縄が完成♪

★身近にある月桃でこのように利用できることにとても興味を感じました。

受講出来てとても楽しかったです。地元の良さを見出していただきありがとうございます。

★強度がとても強く、こんなにひっぱっても切れない月桃の力を思い知りました。すごくカッコよくしめ縄を作れて大満足でした。

★作るだけでなく材料の扱いなどを説明しながらの講座は、参考になり今後も活かしていけると思いました。

★もっと月桃に興味を持つことが出来ました。

マクラメ編み体験講座

12月14日(木)



A:タペストリー作り

(午前10時～12時30分)

B:プラントハンガー作り

(プランター入れ)

(午後14時～16時30分)

講師 高良佐和子氏

- 対象 沖縄市在住・在勤の成人 ●場所 沖縄市役所(1階市民ホール)
- 受講料 無料 ●材料費各500円(事前支払い) (A・Bのどちらかをお選びください)
- 定員 各8人(抽選) ●申込方法 電話・メール・Fax ●申込期限 11月24日(金)

沖縄市立中央公民館 沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣)

TEL894-6129 Fax939-0035 土日祝日を除く 午前9:00～午後5:00

※メール・Fax 記載事項:件名「マクラメ講座申込」・氏名・住所・連絡先・性別・年代・作品名

中央公民館 E-mail/tykoug@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶

沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報誌にて受講生募集も掲載します。

沖縄市立中央公民館 検索

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪



マクラメ編み体験講座



講師:高良 佐和子氏

- 趣旨:展示会会場にて体験講座を開催し、講座の様子を広く紹介する。
- 日時:令和5年12月14日(木)
午前10時～12時30分、午後2時～4時30分【全2回】
- 対象:沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 受講料:無料(材料費各500円)
- 場所:沖縄市役所(1階市民ホール) ○参加延べ人数:20人



編み初めは苦戦ながらも
黙々と集中!!



講師の手元を何度も
確認しながら編みました。



タペストリーと
プラントハンガーが
完成～♪



受講生の声(一部)

- ★非日常の体験で脳の活性化にもなったかと思います。老いて行く年齢になり良い刺激になりました。色々な事にチャレンジしていきたいと今回とても思いました。
- ★意外にも編むまでの工程が難しく、作るのに時間がかかりましたが…達成感ありでした。
- ★生活に役立つ手芸はいいなと思いました。丁寧な指導ありがとうございました。
- ★とても集中して時間があっという間でした。とても楽しかったです。
- ★基礎が出来れば色々アレンジが出来そうなのでこれからも自宅でもやってみたいと思います。

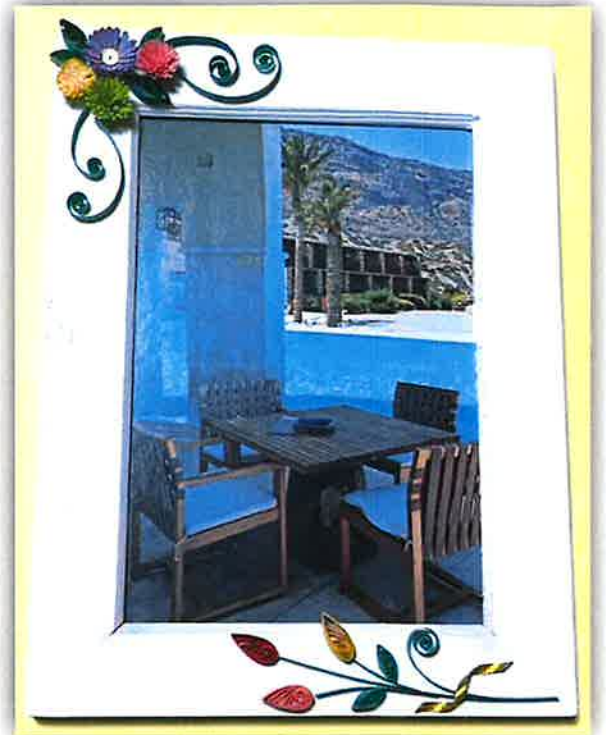
ペーパークイリング サークル体験講座



「フォトスタンド」を
作成します✿

講師:護得久 喜伊子氏

(ボタニカルクイリングジャパン認定講師)



令和6年1月18日(木曜日)
正午～1時

- 対象:沖縄市在住・在勤(18歳以上) ●受講料:無料(材料費300円当日払い)
- 定員:8人(抽選) ●場所:沖縄市立中央公民館(研修室)
- 申込期限:12月25日(月) ●申込方法:電話・メール・Fax

沖縄市立中央公民館 TEL894-6129 Fax939-0035

沖縄市八重島1-1-1(沖縄市民会館隣) 土日祝日を除く 午前9時～午後5時

※メール・Fax 記載事項 :件名「ペーパークイリング体験講座申込」・氏名・住所・連絡先・年代

中央公民館 E-mail/tykoum@city.okinawa.lg.jp 申し込みはこちら▶▶

※新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、内容の変更または中止となる場合があります。

～講座中に撮影した画像等は、沖縄市の広報活動(広報紙や報告書・展示会等)に使用致します～



沖縄市立中央公民館では、企画講座以外にも、およそ80の自主サークルが活動中です!

サークルや講座の最新情報は、ホームページにて配信中。

沖縄市の広報紙にて受講生募集も掲載します。

学ぶ楽しさ盛り沢山の中央公民館に遊びに来て下さい♪

沖縄市立中央公民館 検索

ペーパークイリング サークル体験講座

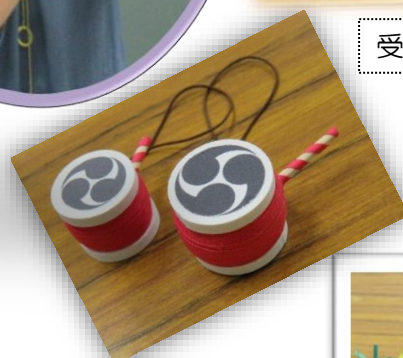


講師:護得久 喜伊子氏
ボタニカルクイリングジャパン認定講師

- 趣 旨:公民館で活動しているサークルの方に協力していただき体験講座を行うことで市民への還元及びサークル会員を増やすことを目的とする。
- 日 時:令和6年1月18日(木)正午~1時
- 対 象:沖縄市在住・在勤の18歳以上
- 場 所:沖縄市立中央公民館(小会議室3)
- 受講料:無料(材料費300円) ○参加人数:10人



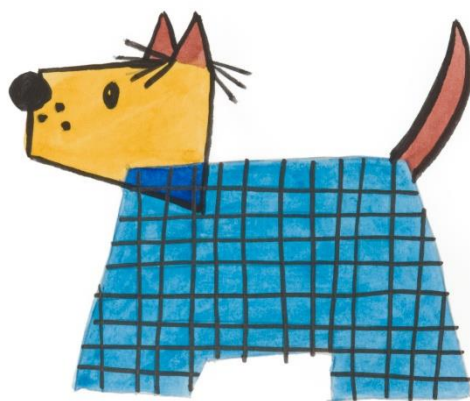
受講生の作品



受講生の声(一部)



- ★前から気になっていて、生涯学習フェスティバルで募集していたので受講しました。
- ★ペーパークイリングのグリーティングカードを見てとてもかわいくて、どうやって作られているのかと興味があったから受講しました。
- ★体験時間があっという間に過ぎ、集中できて楽しかったです。初心者にはもう少し時間が欲しかったですが、出来るようになったので嬉しかったです。
- ★体験時間中に作品が出来上がって良かったです。
- ★細かい作業で大変でしたが、講師の方が丁寧に説明してくれてわかりやすかったし、クルクル巻くのも楽しかったです。



沖縄市の自治公民館



沖縄市自治公民館

自治公民館の社会教育的な役割は、地域住民が利用しやすいもっとも身近にあるところの社会教育施設として役立つことである。同時に地域の自治に積極的に参加させることにより、自治意識を育て市民性を涵養することをねらいとしている。現在、沖縄市では、37の自治公民館で公民館講座を開設して地域住民の学習活動の拠点として事業を展開している。

令和5年度 沖縄市自治公民館長連絡協議会一覧表 (令和5.8月)

自治公民館名	自治公民館長名	自治公民館事務所	
		所在地	電話・FAX
1. 越 来	船 越 利 幸	越来二丁目18番1号	9 3 7-8 6 2 6 ＜FAX 975-6448＞
2. 城 前	新 里 賢 一	城前町14番53号	9 3 7-4 6 3 8
3. 照 屋	島 袋 林 大	照屋一丁目32番34号	9 3 7-4 4 7 0
4. 安 慶 田	狩 俣 伸 悟	安慶田二丁目19番27号	9 3 7-4 6 3 3
5. 室 川	香 村 祐 慶	室川二丁目11番12号	9 3 7-7 0 5 5
6. 住 吉	嘉 数 吉 光	住吉一丁目10番10号	9 3 7-4 6 3 1
7. 嘉 間 良	普 久 原 毅	嘉間良二丁目4番1号	9 3 8-1 5 5 1
8. 八 重 島	屋 宜 和 子	八重島一丁目 4 番 7 号	090-5738-8338
9. セ ン ター	松 田 健 治	中央二丁目6番53号	9 3 8-5 9 0 7 ＜FAX 923-0905＞
10. 胡 屋	島 袋 恭 治	胡屋三丁目17 番 4 号	9 3 3-5 0 9 0 ＜FAX 933-5092＞
11. 中 の 町	宮 城 宏 治	上地四丁目22番2号	9 3 3-4 2 5 9 ＜FAX 933-1865＞
12. 園 田	末 吉 裕 子	園田三丁目23番29号	9 3 3-4 2 1 1
13. 諸 見 里	知 念 花 代 子	諸見里一丁目29番15号	9 3 3-5 2 5 8
14. 山 内	廣 山 實	山内三丁目24番3号	9 3 3-4 7 9 2
15. 山 里	仲 宗 根 友 弥	山里二丁目 1 番 1 号	9 3 3-2 2 0 2
16. 久 保 田	佐 和 田 辰 夫	久保田二丁目27番19号	9 3 3-4 2 0 1
17. 南 桃 原	島 袋 由 香	南桃原三丁目14番1号	9 3 3-2 2 0 3 ＜FAX 930-1620＞
18. 美 里	久 高 唯 文	美里二丁目19番13号	9 3 7-3 6 9 7
19. 東	上 江 洲 安 則	東一丁目29番1号	9 3 8-4 8 5 3
20. 宮 里	幸 喜 愛	宮里一丁目3番9号	9 3 8-4 8 2 1
21. 吉 原	比 嘉 盛 秀	美里一丁目18番8号	9 3 7-3 3 4 4
22. 松 本	川 井 田 聖 子	松本一丁目6番12号	9 3 8-3 3 4 1
23. 明 道	喜 友 名 芳 美	明道一丁目20番10号	9 3 9-4 3 3 8
24. 知 花	宇 良 敢	知花一丁目11番7号	9 3 7-4 5 1 6
25. 登 川	屋 宜 宣 芳	登川三丁目36番1号	9 3 7-6 1 8 5
26. 池 原	喜 友 名 朝 敬	池原一丁目25番15号	9 3 7-5 9 2 2 ＜FAX 979-5388＞
27. 古 謝	知 念 信 恒	古謝二丁目23番1号	9 3 8-3 9 1 1
28. 高 原	東 條 渥 子	高原四丁目5番40号	9 3 7-3 6 6 8
29. 大 里	島 袋 厚 子	大里二丁目13番25号	9 3 7-4 4 5 8
30. 東 桃 原	古 謝 加 代 子	桃原一丁目2番15号	9 3 4-0 3 0 0
31. 比 屋 根	仲 宗 根 繁	比屋根六丁目 7 番 1 号	9 3 2-8 9 5 0
32. 与 儀	宮 城 和 宏	与儀一丁目13番1号	9 3 3-2 5 9 6
33. 泡 瀬	桑 江 良 尚	泡瀬二丁目3番26号	9 3 9-7 3 3 5
34. 泡瀬第一	高 江 洲 義 憲	桃原三丁目16番14号	9 3 7-4 4 5 9
35. 泡瀬第二	平 良 光 範	古謝三丁目19番13号	9 3 7-0 5 9 9
36. 泡瀬第三	仲 眞 紀 子	泡瀬五丁目19番1号	9 3 8-4 6 6 1
37. 海 邦 町	加 賀 美 英 志	海邦二丁目12番38号	9 3 8-4 9 5 0 ＜FAX 989-5343＞

*FAX 番号のない自治会の FAX 番号は、事務所の電話番号と同じです。

沖縄市の自治公民館講座

沖縄市立中央公民館の自治公民館講座開設要項

◎ねらい

地域住民がもっとも利用しやすい自治公民館で住民の学習要求に対応した講座開設を促進することにより、住民の学習意欲を高揚し自治意識を育てるとともに市民性を培うことをねらいとする。

- 主 管 沖縄市立中央公民館
- 実施期間及び開設場所 . . . 各自治公民館
- 開設期間 当該年度 6 月から翌年 1 月までとする。
- 開設時間 各自治公民館講座とも 6 時間以上
- 対 象 地域住民
- 経 費 講座の開設運営に要する経費は予算の範囲内において教育委員会が負担し受講生からは原則受講料を徴収しない。但し教材費等は受益者負担を原則とする。

※学習計画書等の提出

講座を実施する自治公民館は、当該年の 6 月中に自治公民館講座計画書を中央公民館に提出し承認を受け、講座終了後に実績報告書を提出しなければならない。

第 45 回全国公民館研究集会・第 74 回九州地区公民館大会（長崎大会）

テーマ：「みんなで学ぼうで！つながろうで！」

～公民館の「不易」と「流行」を考える～

令和 5 年 8 月 24 日（木）・8 月 25 日（金）

第 53 回沖縄県公民館研究大会（八重山大会）

テーマ：「誰もが集い、活躍し、飛躍できる魅力ある公民館活動」

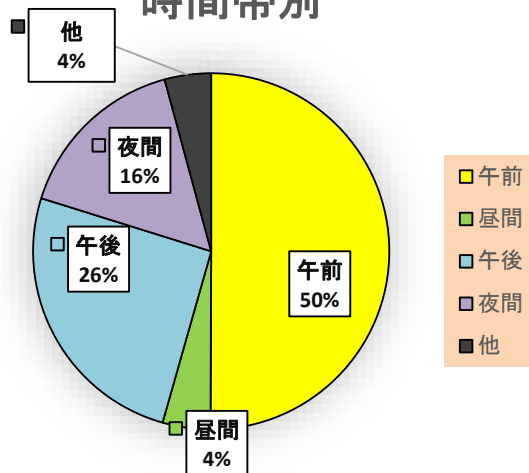
令和 5 年 11 月 17 日（金）

令和5年度 自治公民館講座 一覧

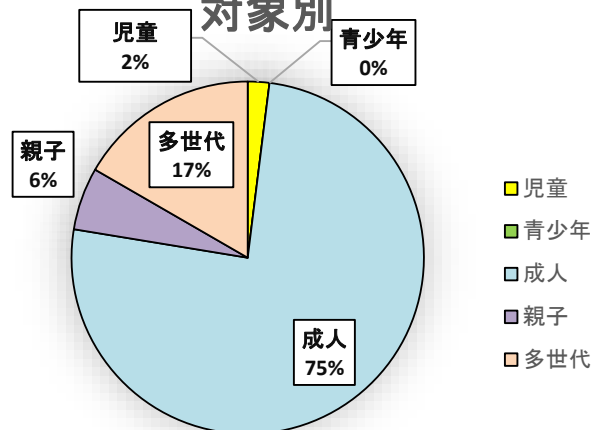
自治公民館	講座名		
越 来	沖縄市議会を 理解しよう！	介護予防について	和紙で小物作り
城 前	越来グスク歴史と展望	かぎやで風を学ぼう	かぎやで風を学ぼう
照 屋	パークゴルフ講座	PPバンドでかご作り講座	アイススケート講座
安 慶 田	安慶田エイサーについて	こども習字	イベント用テントの 上手な設置・撤去
室 川	グランドゴルフ	沖縄市史	パークゴルフ
住 吉	おからのヘルシー料理	マクラメ編み講座	パークゴルフ
嘉 間 良	介護する方・ 介護される方	手話での読み聞かせ	ホットケーキアート
八 重 島	はじめてまして！書道	やえしましんぶんを つくっちゃおう！	家計を見直し・ かしこく節約・始める投資
セ ン タ ー	スマートフォン講座	デジカメ講座	お灸・腰痛講座
胡 屋	夏休み親子工作 おりがみ教室	洋ラン講座	フィットネスで 体と心の活性化
	バレンタインケーキ作り	泡盛の味わい方	
中 の 町	子ども向け三線教室	正月花講座 (寄せ植え)	琉球舞踊体験
園 田	スマホはじめて講座	ヘルシー料理 おから作り	パークゴルフ体験
諸 見 里	エイサー①	エイサー②	琉球料理講座
山 内	玄米味噌！万能調味料作り	初めてのぬか床作り	
山 里	野草講座		
久 保 田	カラオケ体操①	カラオケ体操②	カラオケ体操③
	ボケ防止の口・頭の体操	転倒防止	認知症予防
南 桃 原	口活(こうかつ)健康講座	歌碑巡り講座	MOMOKOの折り紙講座
美 里	マクラメ作り①	マクラメ作り②	健康講座(プチ断食)
東	簡単！壁かけタブローを作ろう ①土台作り	簡単！壁かけタブローを作ろう ②植物植えてみる	簡単！壁かけタブローを作ろう ③仕上げかわいくデコる
宮 里	Google アカウントの作り方	LINEオープン チャットを学ぼう	Canvaの使い方
吉 原	脳いきいき音楽体操①	脳いきいき音楽体操②	脳いきいき音楽体操③
松 本	島ぞうりアート やってみよう！	紅型染め体験	紅型染め体験
明 道	暮らしの中でアロマを… 手作り石けん	手話読み聞かせ	ディスコエクササイズ
知 花	親子で面シーサー作り	クラフト作り	住職の嬉しいお説法
登 川	めんつゆ作り	佃煮づくり	ペーパークラフト
池 原	親子で万華鏡作り	トーターメーについて	歌碑巡り(中部編)
	初めてのヨガ教室	健康講座	
古 謝	グランドゴルフ体験講座	干支ストラップ作り講座	古謝の文化財巡り講座
高 原	奇跡の島・ 宝の島おきなわ	月桃しめ縄作り体験	
大 里	布草履つくり	親子で万華鏡作り	地域の文化財巡り
東 桃 原	島ぞうりアート講座	台湾カステラ作り講座	お正月生け花講座
比 屋 根	人生会議 (もしばなゲーム)	認知症を学び 地域で支えよう	ライフキネティック トレーニング体験
与 儀	絵手紙	ゴーヤーのつくだ煮作り	あおぞら体操
泡 瀬	心と体を整える呼吸法	健康運動教室 (ルーシーダットン)	泡瀬の京太郎(チョンダラー) その成り立ちと歴史について
泡瀬第一	新聞紙で作る 簡単レジャーシート作り	新聞紙で作る 簡単レジャーシート作り	クリスマスカード作り
泡瀬第二	野草講座①	野草講座②	健康運動
泡瀬第三	お気軽ツボ&お灸講座	タオルストレッチ	健康ストレッチ
海 邦 町	健康空手1	健康空手2	モルック体験1
	モルック体験2		

自治公民館講座学習データ(令和5年度)

時間帯別



対象別



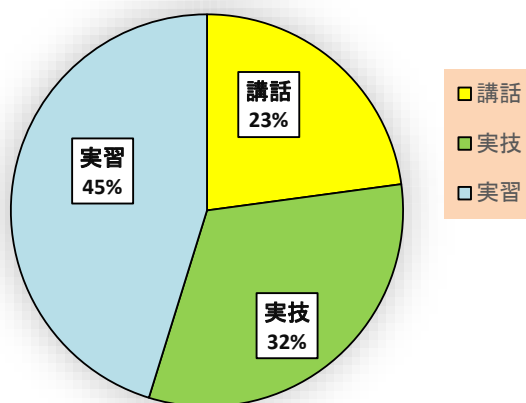
時間帯別集計

区分	時間	参加者数
午前	9～12	784
昼間	9～17	68
午後	13～17	398
夜間	17～22	250
他	9～22	66
合計		1,566

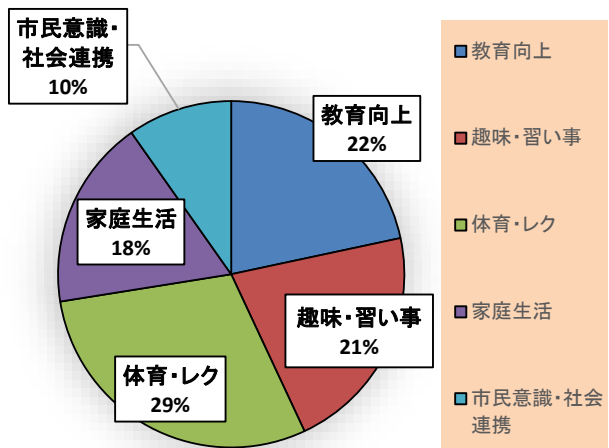
対象

区分	参加者数
児童	31
青少年	0
成人	1,184
親子	90
多世代	261
合計	1,566

学習方法別



学習内容別



学習方法

区分	参加者数
講話	358
実技	500
実習	708
合計	1,566

学習内容

区分	参加者数
教育向上	339
趣味・習い事	335
体育・レク	461
家庭生活	278
市民意識・社会連携	153
合計	1,566



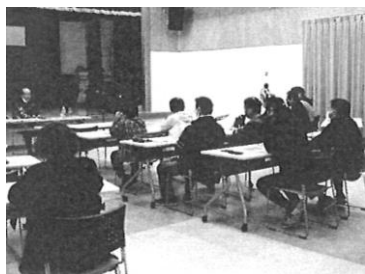
越来自治公民館

延人数:54人 ★講座主任:高江洲 みどり

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	6月26日(月)	19~21	沖 縄 市 議 会 を 理 解 し よ う !	玉 栄 章 宏	成 人	16
2	7月26日(水)	14~16	介 護 予 防 に つ い て	祝 嶺 千 明	成 人	22
3	10月18日(水)	14~16	和 紙 で 小 物 作 り	島 袋 り つ 子	成 人	16

1回目講座日誌より

議会だよりの内容確認、
理解の仕方、議会概況の
解釈の仕方、一般質問内
容の理解方法について勉
強しました。



2回目講座日誌より



健康は本人の性格が大きく影
響していること。楽天的で独
立独歩の性格が大切であり、
喪失感に対してもきちんと適
応できる心構えが必要という
事が分かりました。

3回目講座日誌より

綺麗な和紙を使って鶴の
箸置きや来年の干支の辰
を折りました。細かいと
ころが折れず難しかった
けれど楽しかったです。



城前自治公民館

延人数:39人 ★講座主任:新里 賢一

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	11月14日(火)	14~16	越来グスク歴史と展望	石 原 イカリ	成 人	18
2	3月13日(水)	14~16	かぎやで風を学ぼう	平 良 久 子	成 人	11
3	3月27日(水)	14~16	かぎやで風を学ぼう	平 良 久 子	成 人	10

1回目講座日誌より

戦後アメリカ軍統治
下のなか、軍用道路
を作るため、越来グ
スクの城壁や石垣な
どを埋め立てに使用
したので今は何も
残っていない事を知
りました。



2回目講座日誌より



講師のお手本に合わせ
て見よう見まねで踊り
ました。ゆっくりな動
きですが意外と難し
かったです。数回踊る
とタイミングが合っ
てきました。

3回目講座日誌より

前回に引き続きかぎや
で風を学びました。少
し忘れていた個所もあ
りましたが、前回より
スムーズに踊れました。
新年会の幕開けで踊れ
るようになりたい！と
意欲がすごかったです。





照屋自治公民館

延人数:100人 ★講座主任:宮里 清美

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月20日(日)	10~12	パークゴルフ講座	島袋 林大	児 童	35
2	9月21日(木)	13~15	PPバンドでかご作り講座	平安座 タエ子	成 人	8
3	12月 9日(土)	10~12	アイススケート講座	眞玉橋 朝勇	児 童	57

1回目講座日誌より

初めてのパークゴルフだったので、ルールを学びながらボールの打ち方を習って皆で楽しく参加できました。



2回目講座日誌より

器用な方が多く、スムーズに作れました。和気あいあいと雑談もしながら仕上げました。



3回目講座日誌より

滑り方の方法ややってはいけない滑り方などを学びました。子ども達は30分ほどすると上手に滑れるようになる子が多く、楽しく滑っていました。なかなか経験できないアイススケートをみんなで一緒に滑れて楽しかったです。



安慶田自治公民館

延人数:36人 ★講座主任:狩俣 伸悟

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	7月29日(土)	19~21	安慶田エイサーについて	眞榮城 玄裕	児 童	16
2	8月 9日(水)	10~12	こども習字	久保田 萌鈴	児 童	12
3	3月23日(土)	16~18	イベント用テントの上手な設置・撤去	屋 宜 賢治	青少年	8

1回目講座日誌より

演舞だけではわからない安慶田エイサーの伝統・歴史的な部分を理解して演舞にも気持ちにも変化の見られる青年が出てきてくれて良かったです。



2回目講座日誌より

習字を楽しんでくれたのが良かったです。講師の先生も子ども達に教えるのは初めてだったのでいい機会になったと喜んでもらえました。



3回目講座日誌より

講師にテントの設置・撤去ポイントを教えてもらい、時間も安全性も格段に良くなったと感動していました。テントを設置する機会が増える中で良い講座になったと思います。



室川自治公民館

延人数:57人 ★講座主任:神里 恵子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	9月23日(土)	10~12	グ ラ ン ド ゴ ル フ	香 村 祐 慶	成 人	19
2	2月26日(月)	10~12	沖 縄 市 史	野 下 秀 広	成 人	15
3	3月30日(土)	11~14	パ ー ク ゴ ル フ	香 村 祐 慶	成 人	23

1回目講座日誌より

楽しみながら体力向上を目的として、グランドゴルフを開催しました。日頃から屋外の活動を増やしたいと思っていたので、参加者は大変喜んでいました。



2回目講座日誌より



ビジュアルは泡瀬が有名ですが、各地方に存在する事が分かりました。豊漁、豊作を祈願する。石獅子は形は変わっても魔除の役割があり、各集落に点在することも知りました。

3回目講座日誌より

日頃屋外での活動が少ないので参加するメンバーから喜びの感想がありました。



住吉自治公民館

延人数:31人 ★講座主任:備瀬 京子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月10日(木)	10~12	おからのヘルシー料理	桑 江 千 里	成 人	11
2	10月13日(金)	10~12	マクラメ編み講座	野 原 彩 莉	成 人	10
3	12月8日(金)	10~12	パ ー ク ゴ ル フ	目 差 季 子	成 人	10

1回目講座日誌より

おからサラダと豆乳スープを作りました。サラダはおかずのようだと好評でした。スープは無調整豆乳で塩を全く使用せずヘルシーでしたが美味しかったです。



2回目講座日誌より



マクラメの編み方を教えてもらいました。見本どおりにはいなくても各自個性ある作品ができました。

3回目講座日誌より

コロナ禍も落ち着き心も体もストレスでいっぱい。そのギャップが大きくて皆さんの解放された元気いっぱいの姿を見て本当に良かったと思いました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月14日(土)	10~12	介 護 す る 方 ・ 介 護 さ れ る 方	新川 美津留	成 人	8
2	11月25日(土)	10~12	手話での読み聞かせ	田 盛 健了	多世代	12
3	12月 9日(土)	10~12	ホットケーキアート	小 濱 里美	児 童	18

1回目講座日誌より

老後のお金の守り方、国の公的な控除や軽減制度の活用を分かるのと分からないのでは損することもあるので一人で考えず色々な施設、まわりに相談することで視野が広がるのが分かりました。



2回目講座日誌より

手話での読み聞かせや連想ゲーム、クイズ、声にださない取り組み、手話での自分の名前、歌を歌うなどたくさんの事を習い楽しかったです。



3回目講座日誌より

大人と子ども達でホットケーキに思いの絵を描きながら和気あいあいで作りました。



八重島自治公民館

延人数:28人 ★講座主任:兼本 幸恵

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月 9日(水)	14~16	はじめてまして!書道	砂川 梨枝子	児 童	9
2	8月19日(土)	14~16	やえしましんぶんをつくっちゃおう!	比 嘉 真也	多世代	12
3	9月16日(土)	14~16	家 計 を 見 直 し ・ かしこく節約・始める投資	大 城 達彦	成 人	7

1回目講座日誌より

物おじせずに大胆な文字を書く子、丁寧にゆっくりと書く子、左利きで苦戦した子様々でした。皆作品を仕上げ「もっと書きたい!」と言っていました。



2回目講座日誌より

地域の方々から当時の八重島での暮らしや小学校での話を聞きました。子どもたちは今の暮らしとの大きな違いに驚いていました。



3回目講座日誌より

携帯電話と生命保険の無駄の正体を知り、改善する方法を学んだうえで、その節約した一部を投資して少しずつ増やして老後資金を増やす方法を学びました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	7月10日(月)	16~18	スマートフォン講座	町田 ゆみ	成人	7
2	7月24日(月)	16~18	デジカメ講座	浅沼 祐子	成人	6
3	8月9日(水)	14~16	お灸・腰痛講座	源河 陽一郎	成人	19

1回目講座日誌より

スマートフォンの基本的な操作を学び、インターネットの安全な使い方、アプリのダウンロードの仕方を学びました。分かりやすく良かったけれど、繰り返し学習しないと覚えられないとの感想でした。



2回目講座日誌より

カメラの基本的な操作、設定、モード、露出の調整、構図などクオリティの高い写真を撮るための技術を学びました。写真を撮る回数を増やすのが上達の早道だという感想がありました。



3回目講座日誌より

最初に人間にあるツボを教えてもらいました。実際に手首、足首に各自でお灸体験をしました。自宅でもできるリラクゼーション作用があることを学習しました。健康管理に関して意見交換ができ皆喜んでいました。





回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月17日(木)	14~16	夏休み親子工作 おりがみ教室	プロベンチャースエ子	親子	15
2	9月4日(月)	17~19	洋ラン講座	仲宗根 忠彦	成人	11
3	12月14日(木)	19~21	フィットネスで 体と心の活性化	桑江 優子	成人	14
4	2月13日(火)	19~21	バレンタインケーキ作り	島袋 ひろみ	多世代	13
5	3月7日(木)	15~17	泡盛の味わい方	新里 健司	成人	12

1回目講座日誌より

トサカを切り込みで作りインコを完成させました。他にも7枚のおりがみを重ね合わせて傘を作ったり、1枚のおりがみを折り返して、ペンギンも作りました。子どもたちは夏休みの宿題が一つ終わったと喜んでいました。



2回目講座日誌より

植え替えの仕方の見本を一通り見て、個人で持ってきた植木鉢からランを外し新しい植木鉢に洋培養土を入れて、株分けをしながら移し替えました。切ってよい所とくいえない所を教えてもらえて楽しかったです。



3回目講座日誌より

音楽に合わせてインターバルトレーニング。音楽に合わせて身体を動かすことが苦手でしたが、講師の掛け声や周りの人達と一緒にやることで最後まで頑張れました。



4回目講座日誌より

参加者のケーキ作りへの関心が高く、熱心に聞き入り、多くの質問が行われ講師が丁寧に答えていました。試食では和気あいあいとケーキ作りの話で盛り上がりとても楽しい時間となりました。



5回目講座日誌より

泡盛に関する歴史や文化を学ぶ事ができました。泡盛と「クース」の違いや保存方法についての関心が高く、熱心に聞き入り、試飲では和気あいあいと泡盛談義で盛り上がりました。



中の町自治公民館

延人数:48人 ★講座主任:新垣 阿季

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	11月29日(水)	18:30~20:30	子ども向け三線教室	普久原 真吾	児 童	10
2	12月26日(火)	10~12	正 月 花 講 座 (寄 せ 植 え)	上 間 恵 子	成 人	20
3	3月15日(金)	19~21	琉 球 舞 踊 体 験	島袋 麻里子	青少年	18

1回目講座日誌より

沖縄の伝統楽器三線に触れ、持ち方、弦の押さえ方・エエ四の見方を学びました。「きらきら星」から練習し、講座が終わるころにはどの子もリズムに乗って弾くことが出来ました。



2回目講座日誌より



一つの鉢に複数の苗を植えるのに、苦戦した様子でしたが、真剣に取り組んでいました。アレンジを変え、四季折々の寄せ植えに今後チャレンジしてみたいと話していました。

3回目講座日誌より

「かぎやで風」の舞踊をはじめ、小道具を用いて（長刀、ゼイ、花笠踊り、カチャーシー）をしました。若い子の参加も多く、舞踊の振りだけでなく、歌詞の意味を理解してくれて積極的に取り組んでいました。



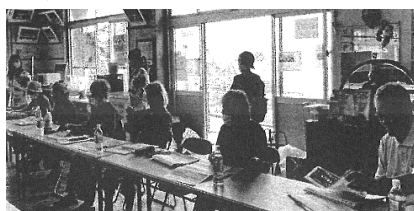
園田自治公民館

延人数:32人 ★講座主任:末吉 裕子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	5月15日(月)	10~12	スマホはじめて講座	新垣 知 弥	成 人	7
2	7月10日(月)	10~12	ヘルシー料理 お から 作 り	城 田 苗 子	成 人	6
3	10月16日(月)	10~12	パークゴルフ体験	島袋 盛昭	成 人	19

1回目講座日誌より

スマホに変えたい高齢者にスマホ講座を開催しました。スマホで出来る事、ルールとマナー、個人情報の守り方、詐欺にあわない為にどうすればいいのかなどたくさん話が聞けて勉強になりました。



2回目講座日誌より

豆腐屋さんから大量の新鮮なおからをもらい、皆で協力してヘルシーで美味しい栄養豊富なおからを作りました。味見をしながら自分好みのおからが作れました。



3回目講座日誌より

いつもグランドゴルフを楽しんでいるメンバーが多く、打ち方はわかっているが、コースが曲がっていたり、勾配があつたりしたので難しかったです。





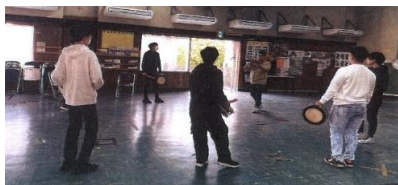
諸見里自治公民館

延人数:41人 ★講座主任:知念 花代子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	1月18日(木)	10~12	エ イ サ ー ①	伊 禮 幹 人	青少年	13
2	1月19日(金)	10~12	エ イ サ ー ②	伊 禮 幹 人	青少年	18
3	1月26日(金)	15~17	琉 球 料 理 講 座	喜友名 澄江	成 人	10

1回目講座日誌より

若い世代に伝統エイサーを広めるために開催しました。覚えが早くスムーズに進み、また、分からないことは積極的に聞いて互いに楽しくできました。



2回目講座日誌より



未経験の子がほとんどで不安でしたが、いざスタートすると積極的に取り組み、教えがいがあり楽しく取り組みました。エイサーをやりたいという子もいて良かったです。

3回目講座日誌より

家庭で作るソーメン汁と違って、琉球王国で食べていた如意素麺（ルーイゾーミン）を再現してみました。他にもラフテー、こんぶイリチーを作り盛り付けも綺麗でした。



山内自治公民館

延人数:28人 ★講座主任:廣山 實

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	3月12日(火)	10~12	玄米味噌! 万能調味料作り	久 場 さやか	成 人	15
2	3月19日(火)	10~12	初めてのぬか床作り	相 良 歩 実	成 人	13

1回目講座日誌より

講師の説明を聞きながら改めて何を選んで食べるか、サプリメントもいいが、旬の食材を五感で感じ、身体と相談しながら楽しんで生活する事がこれからの生活向上に必要なことだと思いました。



2回目講座日誌より

ぬか床の栄養価、菌の種類、人間の持っている在来菌の役割、体内酵素の量、今注目されている酪酸菌など、今後健康で過ごす為に必要な知識を教えていただきました。又、とても大事なことは良い塩を選ぶ事。沖縄の塩のミネラルが一番ぬか床に必要で、ほとんどの塩が科学的に作られている事や見分け方も教えていただきました。





山里自治公民館

延人数:10人 ★講座主任:仲宗根 友弥

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	3月14日(木)	13~15	野 草 講 座	新垣 行康	成 人	10

1回目講座日誌より

身近な畑や道沿いに食する事が出来る野草が何十種類も生えているとはびっくりしました。その野草を天ぷらにすると、一つ一つ味が全く違うという驚きもあり、参加者の皆さんは凄く喜んで熱心に講座を学んでいました。



久保田自治公民館

延人数:69人 ★講座主任:佐和田 辰夫

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	2月16日(金)	10~12	カラオケ体操① ボケ防止の口・頭の体操	安次嶺 勅成	成 人	21
2	3月1日(金)	10~12	カラオケ体操② 転 倒 防 止	安次嶺 勅成	成 人	24
3	3月15日(金)	10~12	カラオケ体操③ 認 知 症 予 防	安次嶺 勅成	成 人	24

1回目講座日誌より

曲に合わせて手足を使った運動を行いました。間違えた時でも恥ずかしがらずに笑う事、諦めずに続ける事で脳の活性化に繋がるそうです。



2回目講座日誌より



足で新聞を畳んで太ももの筋力を上げる体操や、足を揃えてつま先を上げるすり足防止体操など行いました。テレビを観ながらも出来る体操を教えていただいたことでみんなやる気で楽しそうでした。

3回目講座日誌より

30分の昼寝は認知症予防になる事、お酒の飲み過ぎが脳の萎縮に繋がる事がある事、認知症は治す考えよりは、予防する方法で考えた方がいい事など、講師の説明や問いかけに笑顔で返事をしていました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	7月24日(月)	10~12	口活(こうかつ)健康講座	安次嶺 理沙	成 人	11
2	11月10日(金)	9~17	歌 碑 巡 り 講 座	平 山 常 勝	成 人	22
3	2月4日(日)	10~12	MOMOKOの折り紙講座	喜友名 桃子	児 童	13

1回目講座日誌より



加齢による体の動きや、誤嚥しにくいなどの動かし方を学びました。参加した皆さんも話を聞いて気を付ける事は何か考えながら試食をしていました。

2回目講座日誌より

歌を作った人の気持ちや、その土地ならではの歌詞など色々でした。意味を理解すると、曲が今までとはちょっと違った感じに聴こえる気がします。歌碑を訪れて歌人に思いを馳せるのも良いかもしれません。



3回目講座日誌より

折り紙とのにのりを使い、形が崩れにくいようにのりを使い固定するやり方を教わりました。お菓子がこぼれないように箱に合わせた蓋を作りました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月28日(土)	10~12	マ ク ラ メ 作 り ①	高 良 佐 和 子	成 人	4
2	11月1日(水)	14~16	マ ク ラ メ 作 り ②	高 良 佐 和 子	成 人	7
3	11月8日(水)	10~12	健康講座(プチ断食)	仲 宗 根 望	成 人	6

1回目講座日誌より

木製のスティックにロープを括り付けプラントハンガーを作りました。色々な編み方で、細やかな作業なので集中して取り組みました。



2回目講座日誌より



マクラメは編み方で、それぞれの個性が出てそれも面白いところでした。また、小物、タペストリー等の他の作品にも挑戦したいと思いました。

3回目講座日誌より

ファスティング(プチ断食)の正しい知識を学ぶことが出来ました。普段の食事で、カラダにどう影響があるか知ることで、健康について考え改善できる良いきっかけになりました。





東自治公民館

延人数:22人 ★講座主任:嘉陽 薫

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	11月19日(日)	10~12	簡単!壁かけタブローを作ろう ① 土 台 作 り	仲 吉 末 子	成 人	8
2	11月21日(火)	19~21	簡単!壁かけタブローを作ろう ② 植 物 植 え て み る	仲 吉 末 子	成 人	7
3	11月23日(木)	19~21	簡単!壁かけタブローを作ろう ③ 仕 上 げ か わ い く デ コ ー	仲 吉 末 子	成 人	7

1回目講座日誌より

板をのこぎりでカットしてヤスリ等で形を整え壁掛け部分のワイヤーを通す穴をキリで空け、好みのカラーをペンキをスポンジで塗りワイヤーを通して形を整えました。



2回目講座日誌より

タブローを可愛くデコレーション出来るように自作のガーデンピックを紙粘土を使って作りました。小学生の頃のように童心にかえって夢中になっていました。



3回目講座日誌より

仕上がったガーデンピックに色やニスを塗って仕上げました。作成した土台のワイヤーネット部分に水苔を押し詰めていき可愛くデコレーションしました。



宮里自治公民館

延人数:17人 ★講座主任:富田 ふじ代

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月19日(土)	19~21	Google アカウントの作り方	照 屋 ま ゆ み	成 人	6
2	9月 2日(土)	19~21	L I N E オープン チャットを学ぼう	照 屋 ま ゆ み	成 人	6
3	12月 2日(土)	19~21	Canva の 使 い 方	照 屋 ま ゆ み	成 人	5

1回目講座日誌より

各自のスマホにGoogleアカウントを作成し、Googleカレンダーを活用することで、家庭内や学校等の情報共有や伝え漏れがない事の便利さに感動していました。参加者同士で活用方法のアイディアを出し合っている姿が印象的でした。



2回目講座日誌より



PTA・習い事の連絡で使えそうと、これからはオープンチャットを使いたいという方もいました。

3回目講座日誌より

チラシやバナー画像を簡単に作れるデザインツール「Canvaキャンバ」の基本的な使い方を学びました。HP作成やFacebookでのお知らせを作るときに活用するなどイメージも膨らんだようでした。





吉原自治公民館

延人数:22人 ★講座主任:比嘉 盛秀

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	2月5日(月)	13~15	脳いきいき音楽体操①	安次嶺 勅成	成 人	7
2	2月19日(月)	13~15	脳いきいき音楽体操②	安次嶺 勅成	成 人	6
3	2月26日(月)	13~15	脳いきいき音楽体操③	安次嶺 勅成	成 人	9

1回目講座日誌より

カラオケ歌唱で得られる口腔機能と認知機能の活性化の説明を聞いてスタート！楽しみながら行える方法なので、生活習慣に取り入れて日々行うようにしたいです。



2回目講座日誌より



呼吸を意識する事と、息の吐き方を構音（声を発生する事）で誤嚥予防になること。発声練習や声の強弱、声の高低を意識したボイストレーニングを習いました。

3回目講座日誌より

転倒予防をテーマとし、注意力の向上と下肢筋力の向上を目的として実施しました。新聞紙やタオルなど身近にある道具を使って様々なトレーニングが行えることを習いました。



松本自治公民館

延人数:35人 ★講座主任:川井田 聖子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	7月15日(土)	10~12	島ぞうりアートやってみよう！	謙 美 奈 子	多世代	10
2	8月10日(木)	10~12	紅型染め体験	小 渡 輝 子	多世代	13
3	8月18日(金)	10~12	紅型染め体験	小 渡 輝 子	多世代	12

1回目講座日誌より

島ぞうりにデザインを描き、アートナイフで切り込んで仕上げました。最初は難しかったけれど、慣れてきてだんだん自分の描いたデザインに彫れて面白かったです。



2回目講座日誌より

色の配合や滲み防止剤を入れて好みの色を作ったり、布に色を染めるコツなどを講師から教えてもらいながら自由に染め体験を行いました。



3回目講座日誌より

2回目に染めたものを沖縄の伝統的なやり方や色の組み合わせ方で隈取りをしていきました。紅型を知らない子ども達もいて、沖縄の伝統的な染め物なのに身近ではなかったので参加して良かったとの声が多かったです。





明道自治公民館

延人数:46人 ★講座主任:仲間 洋子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	10月13日(金)	10~12	暮らしの中でアロマを… 手 作 り 石 け ん	登 川 兼 子	成 人	11
2	11月9日(木)	16~18	手 話 読 み 聞 か せ	田 盛 健 了	多世代	20
3	12月4日(月)	19~21	ディスコエクササイズ	上 原 京 子	多世代	15

1回目講座日誌より

西洋・東洋医学と違ってアロマで身体の免疫力アップをし、整える事が出来ると知りました。石けんの粉を揉み好きなアロマオイルを垂らし、揉み込み型作りしました。



2回目講座日誌より



手話、顔の表情で次の人に伝える伝言ゲームをしました。最後の人まで正しく伝わらない、伝える事の難しさ、声を出さず伝えたい気持ち、聞こえない人の気持ちを共有する。表現、表情、手話、豊かな講話でした。

3回目講座日誌より

ダンスの振りを丁寧にゆっくり指導してもらい、音楽を流してステップを楽しみながら手足や腰を動かしました。講師のポジティブ精神に元気をもらいました。



知花自治公民館

延人数:50人 ★講座主任:宇良 敢

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月13日(日)	10~12	親子で面シーサー作り	比 嘉 孝 雄	親 子	25
2	12月9日(土)	10~12	ク ラ フ ト 作 り	田 場 和 子	成 人	7
3	2月24日(土)	13~15	住職の嬉しいお説法	伊 波 善 弘	成 人	18

1回目講座日誌より

シーサーの顔を作るのはとても難しかったけれど見本のシーサーを見て先生に教わりながら作ることが出来ました。個性があり、とても面白いシーサー面が仕上がりました。



2回目講座日誌より



身近な材料と講師が準備したどんぐりでトトロの可愛い飾りが出来ました。これからも身近な材料でオリジナルな飾り物を手作りしたいと思いました。

3回目講座日誌より

住職のお説法は今を生き抜くための教えであった。趣味を楽しみ、時には旅行をして外の世界を見てくるなど楽しく生きる事をお話された。お墓や仏壇も子や孫と相談して負担にならない様な継承を考える時代になっているという事でした。





登川自治公民館

延人数:26人 ★講座主任:屋宜 宜芳

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	6月6日(火)	10~12	めんつゆ作り	仲宗根 美佐子	成人	9
2	7月14日(金)	13~15	佃煮づくり	仲宗根 美佐子	成人	10
3	10月13日(金)	14~16	ペーパークラフト	仲宗根 美佐子	成人	7

1回目講座日誌より

化学調味料を使用せず、無添加で調理する事によりうまみ成分が多く出て煮物や炒め物、うどん等のダシにも使用できる万能なめんつゆが出来ました。火加減や材料を入れるタイミングを間違えるとかえって苦みが出てしまうという事を知り調理の奥深さも体感できました。



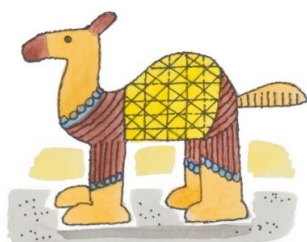
2回目講座日誌より



食品添加物を使用せず体に優しい栄養豊富の佃煮に仕上がりました。老若男女が好む味となり、とても美味しく良い勉強になったと喜んでいました。

3回目講座日誌より

平たい紐状のペーパークラフト紙を使用し、角度をつけ、十字状に組み編んでいく過程を教えていただきました。細かい手作業に苦勞しながらも楽しみながら丁寧に編みました。





回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月13日(日)	10~12	親子で万華鏡作り	島村 一司	親子	16
2	10月22日(日)	14~16	トートナーについて	伊禮 彰宏	成人	36
3	12月 1日(金)	9~16	歌碑巡り(中部編)	仲宗根 盛栄	成人	23
4	2月16日(金)	10~12	初めてのヨガ教室	大田 寿美子	成人	11
5	2月25日(日)	10~12	健 康 講 座	佐渡山 勝美	成人	12

1回目講座日誌より

親子で万華鏡を作る作業を通して、お互いに教え合ったり会話に時間を作り親子の絆を深めました。親は子どもに手を貸すのをグッとこらえて見守る力を教わりました。子どもたちは、1人で悪戦苦闘しながら最後まで頑張って仕上げていました。



2回目講座日誌より

昔は、男性中心社会で長男が跡を継ぐ時代でしたが、現在は次男や女性、又は血の繋がりが無い人が継いでも問題はない事が分かりました。あまり形にとらわれずに先祖や親を想っている気持ちが一番大切に、気持ちがあればちゃんと先祖に伝わるという事も知りました。



3回目講座日誌より

「門タンカー」「浜千鳥」「屋慶名クワディサ」「平敷屋朝敏」「世禮国男」「高離り節」の歌碑や胸像を見学しました。歌碑には、どういう状況で詠まれた歌なのかを想いながら詠むと意味が分かるので、奥深いと思いました。



4回目講座日誌より

まず体をほぐしリンパマッサージをして、ゆっくり体を慣らしながらヨガのポーズに入ったので、無理なくできたようでした。最後の瞑想でリフレッシュでき、カラダも温まりゆっくり寝れそうだと喜んでいました。



5回目講座日誌より

足のトラブルや、自分の足に合わない靴を履くことで体にも大きな影響を及ぼすことを学びました。また、自分が今どのような姿勢なのかなどを検証しながら自分に合った姿勢の整え方を学びました。





古謝自治公民館

延人数:61人 ★講座主任:知念 信恒

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月18日(金)	14~16	グランドゴルフ体験講座	知念 正博	成人	23
2	9月9日(土)	14~16	千支ストラップ作り講座	具志堅 米子	成人	13
3	10月14日(土)	10~12	古謝の文化財巡り講座	宮 城 仁	多世代	25

1回目講座日誌より

ボールは弾く打ち方で、擦ったり、転がしたりしてはいけないと、講師からの実技指導により、グランドゴルフの楽しさと、ルールの厳格さに親しみを感じた様子でした。



2回目講座日誌より



鮮やかな色とりどりのペーパークラフトを活用して、動物千支の特徴を生かしたストラップを作成しました。

3回目講座日誌より

古謝の文化財巡りと題して、人が生まれてから葬式までの文化財を学び、理解を深めました。小学生からは竈屋は何のために使うのかなど質問がありました。



高原自治公民館

延人数:26人 ★講座主任:荷川取 羊司・仲宗根 君江

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	7月15日(土)	18~20	奇跡の島・宝の島おきなわ	高田 勝	成人	22
2	2月10日(土)	13:30~16:00	月桃しめ縄作り体験	吉本 梓	成人	4

1回目講座日誌より

プロジェクターの映像を観ながら琉球列島の成り立ちと共に奇跡の島と言われる所以の説明があり、その後自然環境の特異性から各々の島で生き延びた動植物、固有種の遺伝的変異の確立とその動植物を生活の糧として余すことなく活用し生命を紡いできた琉球人の知恵と思考の特徴について伝えていただきました。



2回目講座日誌より

沖縄では「ムーチー」以外の出番の無い月桃を「しめ縄」で活用し、買うのではなく、作って新しい年を迎えるという企画を参加者の皆さんに楽しんで頂けて良かったです。



大里自治公民館

延人数:43人 ★講座主任:島袋 厚子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	6月29日(木)	13~16	布 草 履 つ く り	奥 間 政 一	成 人	7
2	8月20日(日)	10~12	親子で万華鏡作り	勝 連 小 織	親 子	9
3	1月28日(日)	10~12	地域の文化財巡り	縄 田 雅 重	多世代	27

1回目講座日誌より

織板を使って織りますが、布の質によって織り目が緩くなったり、きつくなったりで力加減が難しく結構大変でした。温かみのある布草履は人の心も温めてくれると思いました。



2回目講座日誌より



それぞれのペースで組み立てて仕上げる事が出来ました。完成した万華鏡を回したり、上に向けたりして変化する模様を楽しんでいました。親子・孫とのふれあいの機会になりました。

3回目講座日誌より

大里は他の地域に比べて拝所やカー（井戸）が多く、御願に訪れる人も多い地域です。自分の住んでいる地域を知る良い機会になりました。初めて通る道や景色に触れて良かったという感想が多くありました。



東桃原自治公民館

延人数:23人 ★講座主任:國吉 貴子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	7月30日(日)	10~12	島ぞうりアート講座	謙 美 奈 子	児 童	9
2	9月26日(火)	13~15	台湾カステラ作り講座	並 里 順 子	成 人	8
3	12月29日(金)	19~21	お正月生け花講座	神 村 綾 子	成 人	6

1回目講座日誌より

デザインを描いてカッターで切り込みを入れていきました。皆、思い思いのデザインを描き、スパンコールやビーズなども使いカラフルな自分だけの島ぞうりが出来て、皆満足そうでした。



2回目講座日誌より



作業工程は多くない分、一つ一つの作業を丁寧にしないと焼き上がりがかうまくいかないう事で、皆、真剣に説明を聞きながら作業していました。合間にはじーまみ豆腐にもチャレンジしました。

3回目講座日誌より

新年の福の神は、家に飾られているしめ縄や門松を目印にしてやって来るそうです。そして、家の中にあるその年の干支の飾りや鏡餅、正月花に宿るそうです。新たな年へ幸を願う思いをお花に込めて豪華な生け花が仕上がりました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月11日(金)	10~12	人 生 会 議 (もしばなゲーム)	与那嶺 清美	成人	15
2	8月16日(水)	10~12	認 知 症 を 学 び 地 域 で 支 え よ う	工藤 由美子	成人	14
3	1月21日(日)	10~12	ライフキネティック トレーニング体験	高田 優作	成人	16

1回目講座日誌より

これからの人生の在り方を家族や友人と会議していこうと「人生会議」をしました。一緒にゲームをする人に自分の気持ちを伝える事ができ「縁起でもない」と避けたいことを考えるきっかけになるゲームでした。



2回目講座日誌より



認知症と物忘れの見分け方を知り早期発見、早期治療が大事という事でした。認知症に対しての対応法、発見など以前より理解できました。

3回目講座日誌より

高齢者の参加が多く、講師の言葉に方言での返事が返ってきて本土出身の講師はいつの間にか方言講座にもなり、汗だくになりながらも和気あいあいでした。



与儀自治公民館

延人数:41人 ★講座主任:宮城 和宏

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	8月18日(金)	10~12	絵 手 紙	田里 桂子	多世代	15
2	9月11日(月)	10~12	ゴーヤーのつくだ煮作り	伊是名 恵子	成人	11
3	9月20日(水)	10~12	あ お ぞ ら 体 操	宮城 達郎	成人	15

1回目講座日誌より

果物、野菜、花などをモチーフに各々好きな画材を選び、絵とメッセージを書き入れ完成。思い通りに描けた人描けなかった人もみんな笑顔でした。



2回目講座日誌より



ゴーヤー2キロを使って佃煮を作りました。出来上がった佃煮は茶色で甘い香りに包まれました。参加者は「孫や子どもに教えた」など感想を話していました。

3回目講座日誌より

転倒は、足が上がっていない→筋力不足、とっさに踏ん張れない→反射神経の低下、体感が弱い→バランスが取れない(姿勢が悪い)ことが原因。3つを重点に取り入れた体操を行いました。



回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	11月 8日(水)	14~16	心と体を整える呼吸法	島袋 美樹	成 人	51
2	11月25日(土)	13~15	健 康 運 動 教 室 (ルーシーダットン)	山下 孝行	成 人	11
3	12月14日(木)	19~21	泡瀬の京太郎(チョンダラー) その成り立ちと歴史について	當 眞 嗣 博	成 人	25

1回目講座日誌より

呼吸が浅いと体内が酸欠状態になり様々な不調や疲れやダルさ、気力等の低下などを引き起こすという事で、腹式呼吸法をマスターしました。



2回目講座日誌より

タイ語で「仙人体操」と言われるルーシーダットン（整理運動として身体のストレッチ）と、ストレス軽減や乱れた自律神経の回復に効果があるとされるマインドフルネス（運動後や神経活動を鎮めるための運動）を組み合わせた体操をしました。



3回目講座日誌より

地域の伝統芸能である「泡瀬京太郎」について、深く理解する事が出来て勉強になりました。また、踊りの中で語られる「口上」などの意味も理解でき、参加者からも好評でした。



泡瀬第一自治公民館 延人数:36人 ★講座主任:伊波 朋美

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対 象	人 数
1	11月 3日(金)	10~12	新 聞 紙 で 作 る 簡単レジャーシート作り	三 輪 令 子	成 人	8
2	11月 4日(土)	10~12	新 聞 紙 で 作 る 簡単レジャーシート作り	三 輪 令 子	成 人	8
3	12月 6日(水)	15~17	クリスマスカード作り	三 輪 令 子	多世代	20

1回目講座日誌より

新聞紙を織り込んで編みこむ作業がとても難しかったのですが、皆さん器用に編みこまれていました。



2回目講座日誌より

2日目は色塗りをしたイラストを切り取って貼り、リボンを付けて完成しました。新聞紙からこんなに素敵なレジャーシートが出来上がると思いませんでした。



3回目講座日誌より

子どもから大人まで、思い思いのクリスマスカードを作りました。大人が少し難しく苦戦していましたが一生懸命取り組み仕上げていました。





泡瀬第二自治公民館

延人数:36人 ★講座主任:平良 光範

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	12月10日(日)	16~18	野 草 講 座 ①	新 垣 行 康	成 人	16
2	12月17日(日)	17~19	野 草 講 座 ②	新 垣 行 康	成 人	11
3	1月27日(土)	16~18	健 康 運 動	新 垣 行 康	成 人	9

1回目講座日誌より

食用となる身近な野草の種類を学び、実際にてんぷらにして試食しました。野草に興味のある方が多く、質問も活発にしていました。



2回目講座日誌より



野草や野菜くずを使って健康茶を作り試飲しました。体の不調や色々な症状に有効な野草の種類を学びました。

3回目講座日誌より

日頃使っていない体の部分を鍛えるため、ウォーミングアップの仕方やストレッチ法を学び、実際に体を動かして日頃使われていない部分も確認しました。



泡瀬第三自治公民館

延人数:42人 ★講座主任:仲真 紀子

回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	7月12日(水)	19~21	お気軽ツボ&お灸講座	源 河 陽 一 郎	成 人	13
2	7月26日(水)	19~21	タ オ ル ス ト レ ッ チ	源 河 陽 一 郎	成 人	15
3	8月9日(水)	19~21	健 康 ス ト レ ッ チ	源 河 陽 一 郎	成 人	14

1回目講座日誌より

身体のツボについてのお話を聞き、実際に気になる痛みのお灸をしました。手軽で簡単なお灸体験にみんな興味津々でした。



2回目講座日誌より

タオルを使って肩回り、腰回り、足のストレッチを行いました。肩たたきのレクチャー&足裏のツボマッサージも実践しました。肩たたきの方法は目からウロコでした。



3回目講座日誌より

前回は振り返って、タオルストレッチをしました。今回は脳のストレッチも行い、とても面白かったです。





回	月 日	時 間	講 座 名	講 師 名	対象	人数
1	8月8日(火)	10:30~11:30	健 康 空 手 1	与那嶺 正徳	成 人	7
2	8月15日(火)	10:30~11:30	健 康 空 手 2	与那嶺 正徳	成 人	7
3	10月22日(日)	9:30~11:30	モ ル ッ ク 体 験 1	玉 城 尚 美	多世代	12
4	11月5日(日)	9:30~11:30	モ ル ッ ク 体 験 2	玉 城 尚 美	多世代	13

1回目講座日誌より

柔軟体操後に突きと蹴り、型の練習をし、次に防具を使って実体験をしました。久しぶりの空手で体が硬かったけれど、気持ちさがすっきりしたとの感想でした。



2回目講座日誌より

初めての経験で戸惑ったけれどいい運動になりパンチと蹴りでスカッとし楽しかったです。講師からは空手は全身運動で年齢と共に衰える体力を維持することで支えてくれますと励ましの言葉がありました。



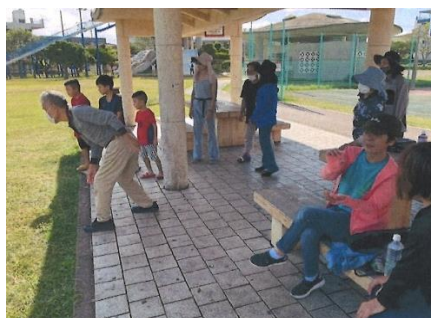
3回目講座日誌より

モルックのルール及び競技上の注意点の説明後、競技を開始！ルールは簡単だけどゲームは難しく、意外と疲れましたが楽しかったです。



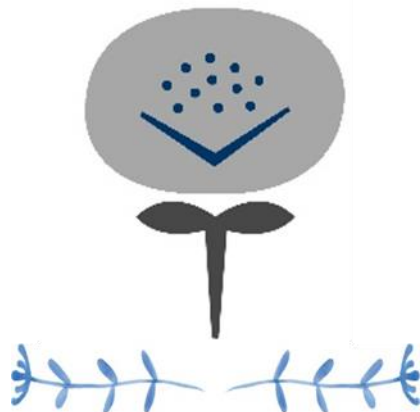
4回目講座日誌より

「ボウリングに似ていて面白い」「ルールが面白く心理ゲームだと思った」「優勝できて最高」などの感想がありました。



沖縄市立中央公民館資料

- *令和 5 年度沖縄市立中央公民館利用状況
- *沖縄市立公民館運営審議会委員名簿及び
公民館職員名簿
- *沖縄市立中央公民館の沿革
- *参考資料:社会教育法(抜粋)
- *沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例
- *沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例施行規則
- *沖縄市立公民館運営審議会規則
- *沖縄市立公民館利用団体(サークル)登録等に関する要綱
- *サークル一覧
- *公民館の歌



令和5年度 団体別利用数

	合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
自主事業	65	1,138	0	0	0	0	4	82	9	231	5	64	13	190	15	259	6	123	0	0	1	11	11	167	1	11
サークル	2,795	31,786	248	2,773	239	2,679	253	2,878	237	2,701	142	1,720	217	2,519	221	2,543	236	2,628	246	2,791	255	2,860	250	2,836	251	2,858
社教団体等	149	7,166	12	311	7	196	12	407	9	440	14	849	16	961	10	306	18	1,556	15	901	8	252	13	621	15	366
公務公共	82	2,591	4	170	3	310	7	160	11	244	5	220	10	360	8	160	9	420	4	134	10	165	8	134	3	114
その他	32	328	6	36	6	23	5	20	5	49	2	40	0	0	1	13	1	25	1	40	1	13	1	13	3	56
図書室利用	339	1,686	29	127	31	161	28	150	29	161	25	139	30	189	31	178	29	141	26	100	28	143	27	131	26	66
合計	3,462	44,695	299	3,417	286	3,369	309	3,697	300	3,826	193	3,032	286	4,219	286	3,459	299	4,893	292	3,966	303	3,444	310	3,902	299	3,471

令和5年度 部屋別利用数

	稼働率	合計		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
ロビー 展示室	40.6%	210	5,604	8	213	5	72	10	179	13	473	35	1,007	48	1,234	46	558	13	866	12	676	7	164	7	86	6	76
研修室	91.0%	712	15,048	53	1,079	54	1,220	56	1,279	45	1,080	61	1,216	80	1,550	72	1,386	54	1,238	53	1,107	59	1,061	63	1,574	62	1,258
小会議室 (1)	58.8%	205	1,456	18	131	13	96	14	102	12	91	25	139	30	189	31	178	15	143	13	110	10	89	11	90	13	98
小会議室 (2)																											
小会議室 (3)	70.4%	384	3,260	17	121	17	121	26	223	27	234	41	353	56	494	60	512	35	320	26	224	27	218	28	239	24	201
視聴覚室	71.5%	439	4,088	54	492	49	437	56	526	49	464	0	0	0	0	3	29	49	501	42	376	45	398	43	400	49	465
音楽室	70.4%	402	4,840	45	512	45	502	45	526	45	523	0	0	0	0	4	37	42	561	44	565	44	541	45	538	43	535
作法室	54.2%	279	2,854	31	307	30	293	29	284	32	317	0	0	0	0	2	24	31	368	33	332	32	322	30	305	29	302
会議室	51.7%	306	2,839	32	269	34	320	32	270	34	340	0	0	0	0	0	0	36	416	34	296	33	284	37	333	34	311
美術室	30.1%	105	1,074	12	112	10	93	11	104	10	89	0	0	0	0	0	0	16	250	13	122	11	100	10	92	12	112
児童室	20.1%	68	648	6	54	6	54	6	54	6	54	0	0	0	0	0	0	8	89	6	58	13	124	12	114	5	47
図書室	96.3%	425	2,984	29	127	31	161	28	150	29	161	31	317	73	752	68	735	29	141	26	100	28	143	27	131	26	66
合計		3,535	44,695	305	3,417	294	3,369	313	3,697	302	3,826	193	3,032	287	4,219	286	3,459	328	4,893	302	3,966	309	3,444	313	3,902	303	3,471

※1団体で2部屋借りた場合、団体別では1でも部屋別では2とカウントされるため、団体別と部屋別の件数合計は一致しない。

※稼働率は、1日に1回以上使用があった率。(年間使用可能日数352日) ※8月1日～10月31日まで:地下2階各室空調不良により原則使用不可。図書室を多目的室、小会議室(1)を図書室として使用

令和5年度 沖縄市立公民館運営審議会委員

任期： 自 令和 5 年 8 月 1 日
至 令和 7 年 7 月 3 1 日

	氏 名	所 属 ・ 職 名	再任 回数
1	屋 宜 宣 芳	沖縄市自治公民館長連絡協議会 会長(登川自治会長)	
2	島 袋 厚 子	沖縄市女性連合会 体育部長	
3	宮 里 満 男	沖縄市小中学校校務研究会 (北美小学校校長)	
4	上 里 厚	沖縄市小中学校校務研究会 (コザ中学校校長)	
5	伊 佐 真 奎	沖縄市青年団協議会 事務局	1
6	伊 東 亮	沖縄市 PTA 連合会 副会長	
7	桑 江 良 哲	沖縄市老人クラブ連合会 副会長	1
8	岸 チエミ	中央公民館サークル(舞台部門代表「ハワイアンフュコナツ」代表)	2
9	宇 良 宗 純	中央公民館サークル(展示部門代表「夢の彩会」代表)	1
10	比 嘉 文 子	中央公民館サークル (体験部門代表「子育てわらべうたいっぽの会」代表)	3
11	古 堅 理枝子	地域ボランティア「夢空間 たんぽぽ」代表	2
12	稲 福 政 斉	沖縄国際大学・沖縄大学 非常勤講師	1

中央公民館職員及び事務分掌

職 名	氏 名	事 務 分 掌
館 長	高江洲 弥生	館務の総括
施 設 長	森 川 政 寿	公民館事業の企画運営、予算、決算、施設管理、一般庶務、サークル支援等
係 長	徳 峯 惣 哲	公民館事業の企画運営、予算、決算、施設管理、一般庶務、サークル支援等
社会教育指導員	上江洲 鈴鹿	自治公民館講座、講座の企画・運営、公民館展示発表会
社会教育指導員	藤 山 君 江	各種教室・講座の企画、運営
社会教育指導員	藤 山 千 賀 子	各種教室・講座の企画、運営
会計年度任用職員	野 原 小 百 合	一般庶務、サークル支援

沖縄市立中央公民館の沿革

昭和55年度

- 昭和55年 9月29日 ○沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例が制定された。
- 10月 6日 ○沖縄市立中央公民館竣工
- 昭和56年 2月 1日 ○館長に平良晨精（社会教育課長兼務）、係長：仲本朝彦、
社会教育主事：中村哲夫が発令された。
- 社会教育指導員：比嘉寛勝が委嘱された。

昭和56年度

- 昭和56年 4月 1日 ○社会教育主事：中村哲夫が配置換えとなり、主事：比嘉寛勝が発令された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 6月16日 ○社会教育指導員：山内盛吉が委嘱された。
- 7月 4日 ○沖縄市立公民館管理規則が制定された。
- 沖縄市立公民館運営審議会規則が制定された。

昭和57年度

- 昭和57年 4月 1日 ○社会教育指導員：津嘉山弘が委嘱された。
- 12月31日 ○館長：平良晨精定年退職。
- 昭和58年 1月 1日 ○館長に新垣宗堅（社会教育課長兼務）が発令された。

昭和58年度

- 昭和58年 4月 1日 ○館長：新垣宗堅が配置換えになり、館長：町田宗光(社会教育課長兼務)
が発令された。
- 係長：仲本朝彦が配置換えになり、係長：津波古保が発令された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 5月 1日 ○主事：新屋盛順が発令された。
- 昭和59年 3月31日 ○社会教育指導員：津嘉山弘が退職。

昭和59年度

- 昭和59年 4月 1日 ○社会教育指導員：島袋美佐子が委嘱された。
- 昭和60年 2月 3日 ○第23回沖縄県社会教育研究大会で優良公民館として、沖縄県教育委員会から表彰された。

昭和60年度

- 昭和60年 4月 1日 ○館長：平良晨精（専任）が委嘱された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 11月 3日 ○優良公民館として文部大臣から表彰された。
- 12月 1日 ○第1回公民館まつり開催

昭和61年度

- 昭和61年 5月31日 ○館長：平良晨精（専任）が退職。
- 6月 1日 ○館長：古波一郎が委嘱された。
- 8月 1日 ○主事：新屋盛順が配置換えになり、主事：大湾朝栄が発令された。
- 昭和62年 3月 ○「沖縄市の公民館 1年のあゆみ（第1集）」発行
- 3月31日 ○社会教育指導員：島袋美佐子退職。

昭和62年度

- 昭和62年 4月 1日 ○社会教育指導員：徳元初子が委嘱された。
- 沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。

昭和63年度

- 昭和63年 4月 1日 ○係長：津波古保が配置換えになり、係長：山内正一が発令された。
- 主事：比嘉寛勝が配置換えになり、公民館主事として大湾朝栄（職名変更）と喜屋武勉が発令された。

平成元年度			
平成元年	4月 1日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。	
平成2年度			
平成2年	4月 1日	○公民館主事：大湾朝栄が配置換えになり、公民館主事：上原スミ子が発令された。	
	8月 6日	○館長：宮城嘉守が発令された。	
平成3年度			
平成3年	4月 1日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。	
		○公民館指導員：山内盛吉は委嘱された。（職名変更）	
		○社会教育指導員：島袋和子が委嘱された。	
	8月 1日	○係長：山内正一が配置換えになり、係長：喜屋武勉が発令された。	
平成4年度			
平成4年	4月 1日	○館長：比嘉憲秀が発令された。	
平成5年度			
平成5年	4月 1日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。	
		○館長：山内正一が発令された。	
		○係長：喜屋武勉が配置換えになり、係長：松田日出夫が発令された。	
平成6年	3月31日	○係長：松田日出夫退職。	
平成6年度			
平成6年	4月 1日	○主任主事：島袋朝英が発令された。	
	7月11日	○館長：狩俣秀雄が委嘱された。	
平成7年	2月 5日	○第1回沖縄市生涯学習フェスティバルに参加 （第10回沖縄市公民館まつり）	
	3月31日	○社会教育指導員：島袋和子退職。	
平成7年度			
平成7年	4月 1日	○公民館主事：上原スミ子が配置換えになり、公民館主事：島袋秀明が発令された。	
		○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。	
	3日	○社会教育指導員：平安山裕子・曾根美由紀が委嘱された（1人増員）	
平成8年	3月31日	○社会教育指導員：曾根美由紀退職。	
平成8年度			
平成8年	4月 2日	○社会教育指導員：岩佐幸子が委嘱された。	
平成9年	3月31日	○社会教育指導員：平安山裕子退職。	
平成9年度			
平成9年	4月 1日	○副館長：山内正一が配置換えになり、副館長：町田宗春が発令された。	
		○社会教育指導員：徳元初子が生涯学習課に配置換え。	
		○社会教育指導員：曾根美由紀・岸田恵子が委嘱された。	
		○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。	
平成10年	2月28日	○社会教育指導員：岸田恵子 退職。	
	3月 9日	○社会教育指導員：仲程磯美が委嘱された。	
平成10年度			
平成10年	7月 1日	○副館長：町田宗春が配置換えになり、副館長：桑江良秀が発令された。	
		○公民館主事：島袋秀明が配置換えになり、臨時職員：新城由美が発令された。	
		○係長：島袋朝英が発令された。（職名変更）	
平成11年	3月31日	○館長：狩俣秀雄退職。○社会教育指導員：曾根美由紀退職。	

平成11年度

平成11年	4月 1日	○館長：宮城盛康が委嘱された。 ○係長：島袋朝英が配置換えになり、係長：赤嶺得信が発令された。 ○社会教育指導員：平安山裕子が委嘱された
平成12年	1月31日	○臨時職員：新城由美退職。
	2月 1日	○臨時職員：嘉陽田えり奈が発令された。
	3月31日	○社会教育指導員：平安山裕子退職。

平成12年度

平成12年	4月 1日	○副館長：桑江良秀が配置換えになり、副館長：石垣末子が発令された。
平成13年	3月31日	○係長：赤嶺得信退職。

平成13年度

平成13年	4月 1日	○係長：仲松安夫が発令された。
平成14年	3月31日	○公民館指導員：山内盛吉退職。

平成14年度

平成14年	4月 1日	○臨時職員：嘉陽田えり奈が配置換えになり、公民館主事：具志奈美子が発令された。 ○公民館指導員：岩佐幸子委嘱された。（職名変更） ○社会教育指導員：船越孝美が委嘱された。
	7月 1日	○副館長：石垣末子が配置換えになり、副館長：島袋良治が発令された。
平成15年	3月31日	○中央公民館改修（地下1階、地下2階廊下側窓等設置） ○宮城盛康退職

平成15年度

平成15年	4月 1日	○館長：知念春雄が委嘱された。 ○公民館主事：具志奈美子が配置換えになり、公民館主事：与那嶺江利子が発令された。
	6月 1日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成16年	3月31日	○社会教育指導員：仲程磯美退職。

平成16年度

平成16年	4月 1日	○社会教育指導員：大城恵美が委嘱された。
平成17年	3月31日	○副館長：島袋良治、係長：仲松安夫、公民館主事：与那嶺江利子が配置換えになった。

平成17年度

平成17年	4月 1日	○副館長兼務係長：宮城利旭、主任主事：青山直美が発令された。
	8月 1日	○応援辞令の為、副館長兼務係長：宮城利旭が郷土博物館へ出向し、郷土博物館副館長：町田宗春が配置換えになった。
平成18年	3月31日	○館長：知念春雄退職。

平成18年度

平成18年	4月 1日	○館長：池原俊正が委嘱された。 ○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成19年	3月31日	○副館長兼務係長：宮城利旭が配置換えになった。

平成19年度

平成19年	4月 1日	○副館長兼務係長：玉城譲が発令された。
平成20年	3月31日	○社会教育指導員：大城恵美が配置換えになった。

平成20年度

平成20年	4月 1日	○社会教育指導員：曾根美由紀が委嘱された。
	6月 4日	○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
平成21年	3月31日	○副館長兼中央公民館係長：玉城譲、主任主事青山直美が配置換えになった。

平成21年度

- 平成21年 4月 1日 ○副館長：町田宗春、係長：高江洲康子が発令された。
○中央公民館の維持管理委託契約（設備・清掃・警備・エレベータ保守）を
NPOコザまち社中と締結する。
- 8月31日 ○係長：高江洲康子が配置換えとなった。
- 9月 1日 ○係長：島袋智子が発令された。
- 12月31日 ○副館長：町田宗春勸奨退職。
- 平成22年 1月 4日 ○臨時職員：濱田尚子が発令された。
- 3月31日 ○館長：池原俊正退職、公民館嘱託職員：岩佐幸子、臨時職員：濱田尚子が退職。

平成22年度

- 平成22年 4月 1日 ○館長：糸数昌治、公民館嘱託職員：船越孝美が委嘱された。
○主任主事：桑江悦子が教育総務課より応援の為、配置された。
○社会教育指導員：高江洲節子が委嘱された。
- 7月31日 ○主任主事：桑江悦子が配置換えとなった。
- 8月 1日 ○主幹：松元司が発令された。
- 平成23年 3月31日 ○主幹：松元司が配置換えとなった。
○中央公民館内部改修（1階・地下1階・地下2階便所を一部洋式便器へ改修）

平成23年度

- 平成23年 4月 1日 ○副館長：中村清尊が発令された。
○沖縄市立公民館運営審議会委員12人が委嘱された。
- 11月18日 ○第64回優良公民館として、文部科学大臣から表彰された。
- 平成24年 3月31日 ○館長：糸数昌治が退職。
○係長：島袋智子が配置換えとなった。
○社会教育指導員：高江洲節子が退職。

平成24年度

- 平成24年 4月 1日 ○館長：島袋厚子が委嘱された。
○主任主事：眞榮田清子が配置された。
○社会教育指導員：新川美津留が発令された。
- 平成25年 3月31日 ○副館長兼中央公民館係長：中村清尊が配置換えとなった。
○社会教育指導員：曾根美由紀が退職。

平成25年度

- 平成25年 4月 1日 ○副館長兼中央公民館係長：高江光子が発令された。
○社会教育指導員：竹田宗幸が委嘱された。
- 平成26年 3月31日 ○館長：島袋厚子が退職。
○公民館嘱託職員：船越孝美が退職。
○社会教育指導員：竹田宗幸が退職。

平成26年度

- 平成26年 4月 1日 ○生涯学習課長兼中央公民館長：新里邦一が発令された。
○施設長：川崎義隆が委嘱された。
○公民館指導員：新川美津留が委嘱された。
○社会教育指導員：上江洲鈴鹿が委嘱された。
○社会教育指導員：上地勲が委嘱された。
- 平成27年 3月31日 ○副館長兼中央公民館係長：高江光子が退職。
○社会教育指導員：上地勲が退職。

平成27年度

- 平成27年 4月 1日 ○生涯学習課兼中央公民館館長：内間三千代が発令された。
○係 長：島袋直樹が発令された。
○社会教育指導員：石原昌弥が委嘱された。
平成28年 3月31日 ○社会教育指導員：石原昌弥が退職。

平成28年度

- 平成28年 4月 1日 ○社会教育指導員：大城理恵が委嘱された。
平成29年 3月31日 ○施設長：川崎義隆が退職。
○係 長：島袋直樹が配置換えとなった。
○公民館指導員：新川美津留が退職。
○社会教育指導員：大城理恵が退職。

平成29年度

- 平成29年 4月 1日 ○係 長：古波蔵享が発令された。
○施設長：喜屋武勉が委嘱された。
○社会教育指導員：久場夕子が委嘱された。
○社会教育指導員：藤山君江が委嘱された。
平成30年 3月31日 ○主任主事：眞榮田清子が配置換えとなった。

平成30年度

- 平成30年 4月 1日 ○主 査：青山直美が発令された。
平成31年 3月31日 ○館 長：内間三千代が配置換えとなった。
○施設長：喜屋武勉が退職。
○主 査：青山直美が配置換えとなった。

平成31年度（令和元年度）

- 平成31年 4月 1日 ○館 長：宮城善章が発令された。
○主 幹：上間和夫が発令された。
○施設長：野原多恵子が委嘱された。
○主 事：井黒男が発令された。
令和 2年 3月31日 ○主 幹：上間和夫が退職。
○施設長：野原多恵子が退職。
○係 長：古波蔵享が配置換えとなった。

令和2年度

- 令和 2年 4月 1日 ○係 長：松本恵利が発令された。
○主 査：松元司が発令された（再任用）。
10月 13日 ○中央公民館内部改修（エレベーターを修繕）
10月 15日 ○中央公民館内部改修（図書室女子トイレを洋式便器へ改修）
令和 3年 3月31日 ○館 長：宮城善章が配置換えとなった。
○係 長：松本恵利が配置換えとなった。
○主 事：井黒男が配置換えとなった。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
令和2年4月8日～5月20日、8月1日～9月7日の間、臨時休館。

令和3年度

- 令和 3年 4月 1日 ○館 長：高江洲弥生が発令された。
○係 長：徳峯惣哲が発令された。
○主 査：松元司が発令された（再任用）
○主 事：松田遥が発令された。
○会計年度任用職員：川満真由美が発令された。
令和 4年 3月31日 ○主 事：松田遥が配置換えとなった。
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、
令和3年5月23日～9月27日の間、臨時休館。

令和4年度

令和 4年	4月 1日	○主 査：松元司が発令された（再任用）
	7月 8日	○中央公民館昇降機改修工事着工
	7月31日	○会計年度任用職員：川満真由美が退職。
令和 5年	3月 8日	○中央公民館昇降機改修工事竣工
	3月31日	○主 査：松元司（再任用）が退職。
		○社会教育指導員：久場夕子が退職。

令和5年度

令和 5年	4月 1日	○社会教育指導員：森川政寿が発令された。
	5月 1日	○会計年度任用職員：野原小百合が発令された。
	6月30日	○社会教育指導員：森川政寿が退職。
	7月 1日	○施設長：森川政寿が発令された。
		○社会教育指導員：藤山千賀子が発令された。
令和 6年	3月31日	○社会教育指導員：藤山千賀子が退職。

社会教育法

(昭和二十四年六月十日法律第二百七号)

抜 粋

第五章 公民館

(目的)

第二十条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、実際生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もつて住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。

(公民館の設置者)

第二十一条 公民館は、市町村が設置する。

2 前項の場合を除くほか、公民館は、公民館の設置を目的とする一般社団法人又は一般財団法人（以下この章において「法人」という。）でなければ設置することができない。

3 公民館の事業の運営上必要があるときは、公民館に分館を設けることができる。

(公民館の事業)

第二十二条 公民館は、第二十条の目的達成のために、おおむね、左の事業を行う。但し、この法律及び他の法令によつて禁じられたものは、この限りでない。

- 一 定期講座を開設すること。
- 二 討論会、講習会、講演会、実習会、展示会等を開催すること。
- 三 図書、記録、模型、資料等を備え、その利用を図ること。
- 四 体育、レクリエーション等に関する集会を開催すること。
- 五 各種の団体、機関等の連絡を図ること。
- 六 その施設を住民の集会その他の公共的利用に供すること。

(公民館の運営方針)

第二十三条 公民館は、次の行為を行つてはならない。

- 一 もつぱら営利を目的として事業を行い、特定の営利事務に公民館の名称を利用させその他営利事業を援助すること。
 - 二 特定の政党の利害に関する事業を行い、又は公私の選挙に関し、特定の候補者を支持すること。
- 2 市町村の設置する公民館は、特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派若しくは教団を支援してはならない。

(公民館の基準)

第二十三条の二 文部科学大臣は、公民館の健全な発達を図るために、公民館の設置及び運営上必要な基準を定めるものとする。

2 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、市町村の設置する公民館が前項の基準に従つて設置され及び運営されるように、当該市町村に対し、指導、助言その他の援助に努めるものとする。

(公民館の設置)

第二十四条 市町村が公民館を設置しようとするときは、条例で、公民館の設置及び管理に関する事項を定めなければならない。

第二十五条及び第二十六条 削除

(公民館の職員)

第二十七条 公民館に館長を置き、主事その他必要な職員を置くことができる。

2 館長は、公民館の行う各種の事業の企画実施その他必要な事務を行い、所属職員を監督する。

3 主事は、館長の命を受け、公民館の事業の実施にあたる。

第二十八条 市町村の設置する公民館の館長、主事その他必要な職員は、当該市町村の教育委員会（特定地方公共団体である市町村の長がその設置、管理及び廃止に関する事務を管理し、及び執行することとされた公民館（第三十条第一項及び第四十条第一項において「特定公民館」という。）の館長、主事その他必要な職員にあつては、当該市町村の長）が任命する。

(公民館の職員の研修)

第二十八条の二 第九条の六の規定は、公民館の職員の研修について準用する。

(公民館運営審議会)

第二十九条 公民館に公民館運営審議会を置くことができる。

2 公民館運営審議会は、館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議するものとする。

第三十条 市町村の設置する公民館にあつては、公民館運営審議会の委員は、当該市町村の教育委員会（特定公民館に置く公民館運営審議会の委員にあつては、当該市町村の長）が委嘱する。

2 前項の公民館運営審議会の委員の委嘱の基準、定数及び任期その他当該公民館運営審議会に関し必要な事項は、当該市町村の条例で定める。この場合において、委員の委嘱の基準については、文部科学省令で定める基準を参酌するものとする。

第三十一条 法人の設置する公民館に公民館運営審議会を置く場合にあつては、その委員は、当該法人の役員をもつて充てるものとする。

(運営の状況に関する評価等)

第三十二条 公民館は、当該公民館の運営の状況について評価を行うとともに、その結果に基づき公民館の運営の改善を図るため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。

(運営の状況に関する情報の提供)

第三十二条の二 公民館は、当該公民館の事業に関する地域住民その他の関係者の理解を深めるとともに、これらの者との連携及び協力の推進に資するため、当該公民館の運営の状況に関する情報を積極的に提供するよう努めなければならない。

(基金)

第三十三条 公民館を設置する市町村にあつては、公民館の維持運営のために、地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第二百四十一条の基金を設けることができる。

(特別会計)

第三十四条 公民館を設置する市町村にあつては、公民館の維持運営のために、特別会計を設けることができる。

(公民館の補助)

第三十五条 国は、公民館を設置する市町村に対し、予算の範囲内において、公民館の施設、設備に要する経費その他必要な経費の一部を補助することができる。

2 前項の補助金の交付に関し必要な事項は、政令で定める。

第三十六条 削除

第三十七条 都道府県が地方自治法第二百三十二条の二の規定により、公民館の運営に要する経費を補助する場合において、文部科学大臣は、政令の定めるところにより、その補助金の額、補助の比率、補助の方法その他必要な事項につき報告を求めることができる。

第三十八条 国庫の補助を受けた市町村は、左に掲げる場合においては、その受けた補助金を国庫に返還しなければならない。

- 一 公民館がこの法律若しくはこの法律に基く命令又はこれらに基いてした処分に違反したとき。
- 二 公民館がその事業の全部若しくは一部を廃止し、又は第二十条に掲げる目的以外の用途に利用されるようになったとき。
- 三 補助金交付の条件に違反したとき。
- 四 虚偽の方法で補助金の交付を受けたとき。

（法人の設置する公民館の指導）

第三十九条 文部科学大臣及び都道府県の教育委員会は、法人の設置する公民館の運営その他に関し、その求めに応じて、必要な指導及び助言を与えることができる。

（公民館の事業又は行為の停止）

第四十条 公民館が第二十三条の規定に違反する行為を行つたときは、市町村の設置する公民館にあつては当該市町村の教育委員会（特定公民館にあつては、当該市町村の長）、法人の設置する公民館にあつては都道府県の教育委員会は、その事業又は行為の停止を命ずることができる。

2 前項の規定による法人の設置する公民館の事業又は行為の停止命令に関し必要な事項は、都道府県の条例で定めることができる。

（罰則）

第四十一条 前条第一項の規定による公民館の事業又は行為の停止命令に違反する行為をした者は、一年以下の懲役若しくは禁錮こ又は三万円以下の罰金に処する。

（公民館類似施設）

第四十二条 公民館に類似する施設は、何人もこれを設置することができる。

2 前項の施設の運営その他に関しては、第三十九条の規定を準用する。

沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例

(昭和 55 年 9 月 29 日条例第 22 号)

改正 昭和 57 年 6 月 25 日条例第 20 号

平成 12 年 3 月 13 日条例第 4 号

平成 24 年 3 月 6 日条例第 3 号

(趣旨)

第 1 条 この条例は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号。以下「法」という。)第 24 条、第 29 条第 1 項及び第 30 条第 2 項の規定に基づき、沖縄市立公民館の設置及び管理に関し、必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第 2 条 公民館の名称及び位置は次のとおりとする。

名称 沖縄市立中央公民館

位置 沖縄市八重島一丁目 1 番 1 号

(分館の設置)

第 3 条 公民館に分館を設置することができる。

(職員)

第 4 条 公民館に館長をおき、主事その他必要な職員をおくことができる。

(公民館運営審議会)

第 5 条 公民館に公民館運営審議会(以下「審議会」という。)を置く。

2 審議会の委員(以下「委員」という。)は次に掲げる者の中から教育委員会が委嘱する。

(1) 学校教育の関係者

(2) 社会教育の関係者

(3) 家庭教育の向上に資する活動を行う者

(4) 学識経験のある者

3 委員は 12 人以内とし、その任期は 2 年とする。ただし、補欠による委員の任期は、前任者の残任期間とする。

4 委員は、再任されることができる。

5 教育委員会は、特別の事情があると認める場合は、第 3 項の規定にかかわらず、その任期中であってもこれを解嘱することができる。

(使用料)

第 6 条 公民館を使用しようとするものは、別表に定める額の使用料を納入しなければならない。

(使用料の減免)

第 7 条 使用料は、教育委員会規則で定めるところにより減額し、又は免除することができる。

(使用料の返還)

第 8 条 すでに納入された使用料は返還しない。ただし、特別な事情がある場合は、教育委員会規則で定めるところにより、その全部又は一部を返還することができる。

(委任)

第 9 条 この条例に定めるもののほか、公民館の管理運営並びに審議会の組織及び運営に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則
この条例は、公布の日から施行する。

附 則(昭和 57 年 6 月 25 日条例第 20 号)
この条例は、公布の日から施行し、昭和 57 年 6 月 1 日から適用する。

附 則(平成 12 年 3 月 13 日条例第 4 号)
(施行期日)
1 この条例は、平成 12 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)
2 この条例の施行の際現に公民館運営審議会の委員である者の任期は、その者が委員に委嘱された日から起算して 2 年とする。

附 則(平成 24 年 3 月 6 日条例第 3 号)
(施行期日)
1 この条例は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

(経過措置)
2 この条例の施行の際にこの条例による改正前の第 6 条第 1 項の規定により、審議会（以下「旧審議会」という。）の委員として委嘱されている者は、この条例の施行の日、この条例による改正後の沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例（以下「新条例」という。）第 5 条第 2 項の規定により、委員として委嘱されたものとみなす。この場合において、その委嘱されたものとみなされる者の任期は、新条例第 5 条第 3 項の規定にかかわらず、同日における旧審議会の委員としての任期の残任期間と同一の期間とする。

＜ 別 表 ＞

使 用 料							
時間 室 別	午前	午後	夜間	昼間	昼夜間	全日	冷房費
	時 9～12	時 13～17	時 17～21	時 9～17	時 13～21	時 9～21	
視聴覚室	円 1,500	円 2,000	円 3,000	円 3,500	円 4,300	円 5,800	円 900
作法室	900	1,200	1,800	2,100	2,600	3,500	900
美術室	700	900	1,400	1,600	1,900	2,600	900
会議室	800	1,100	1,600	1,900	2,300	3,100	900
音楽室	900	1,200	1,800	2,100	2,600	3,500	900
研修室(1)	1,300	1,700	2,600	3,000	3,600	4,900	750
研修室(2)	1,100	1,400	2,100	2,500	3,000	4,100	750

沖縄市立公民館設置及び管理に関する 条例施行規則

(平成 24 年 4 月 17 日教委規則第 14 号)

改正 平成 25 年 2 月 4 日教委規則第 1 号

改正 平成 28 年 3 月 25 日教委規則第 3 号

沖縄市立公民館管理規則（昭和 56 年教委規則第 5 号）の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例(昭和 55 年沖縄市条例第 22 号。以下「条例」という。)第 9 条の規定に基づき、沖縄市立公民館（以下「公民館」という。）の管理、運営その他必要な事項を定めるものとする。

(職員)

第 2 条 公民館に館長及び必要な職員を置く。ただし、館長は、非常勤とすることができるものとし、その場合は、週 3 日の勤務とする。

2 前項の館長の任期は、2 年以内とする。ただし、特に必要と認める場合は、この限りでない。

(開館時間)

第 3 条 公民館の開館時間は、9 時から 21 時までとする。ただし、教育委員会が認める場合は、これを変更することができる。

(休館日等)

第 4 条 公民館の休館日は、1 2 月 2 9 日から翌年の 1 月 3 日までの日とする。

2 前項の規定にかかわらず、教育委員会が認める場合は、臨時に休館又は閉館することができる。

(利用の申請)

第 5 条 公民館(図書室を除く。)の利用許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、あらかじめ公民館利用許可申請書（様式第 1 号。以下「申請書」という。）を教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

2 利用の申請受付時間は午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、次に掲げる日を除くものとする。

(1) 日曜日及び土曜日

(2) 国民の祝日に関する法律（昭和 23 年法律第 178 号）に規定する休日

(3) 12 月 29 日から翌年の 1 月 3 日までの日（前号に掲げる日を除く。）

(4) 6 月 23 日（慰霊の日）

(利用の許可)

第 6 条 教育委員会は、前条の申請書を受理したときは、速やかに利用の可否を決定し、公民館利用決定通知書（様式第 2 号）を申請者に交付するものとする。

2 教育委員会は、その利用が次の各号のいずれかに該当するときは前項の通知書において、許可を与えないことができる。

(1) 公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められるとき。

(2) 公民館の施設又は設備を損傷するおそれがあると認められるとき。

(3) 集団的に、又は、常習的に暴力的不法行為等を行うおそれがある組織の利益になると認められるとき。

(4) 前 3 号に掲げる場合のほか、公民館の管理上支障があると認められるとき。

(利用許可の変更)

第7条 利用許可を受けた者（以下「利用者」という。）が当該利用許可を受けた事項を変更しようとするときは、公民館利用変更申請書（様式第3号）に前条第1項の公民館利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。

2 教育委員会は、前項の規定による申請に対し、変更を適当と認めるときは、公民館利用変更許可書（様式第4号）を利用者に交付するものとする。

(継続利用)

第8条 公民館の継続利用は、5日間を限度とする。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

(利用許可の取消し等)

第9条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するときは、公民館の利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止を命ずることができる。

- (1) 利用者が許可を受けた利用の目的に違反したとき。
- (2) 利用者が条例若しくはこの規則又は教育委員会の指示した事項に違反したとき。
- (3) 利用者が許可の申請に偽りの記載をし、又は不正の手段によって許可を受けたとき。
- (4) 第6条第2項各号のいずれかに該当するに至ったとき。

2 前項の規定による利用許可の取消し又は利用の制限若しくは中止によって利用者が被った損失については、市はその責めを負わない。

3 教育委員会は、第1項の規定により利用許可の取消し又はりようの制限若しくは中止をしたときは、公民館利用許可（取消し・制限・中止）通知書（様式第5号）利用者に交付するものとする。ただし、やむを得ないと認めるときは、口頭によることができる。

4 利用者は、利用開始前に公民館を利用しないこととなったときは、公民館利用取りやめ届（様式第6号）に第6条の公民館利用許可書を添えて、教育委員会に提出しなければならない。ただし、教育委員会が認める場合は、この限りでない。

(利用譲渡等の禁止)

第10条 利用者は、公民館の利用の権利を他人に譲渡し、又は転貸してはならない。

(使用料の納入)

第11条 使用料は、条例6条の規定による額を前納しなければならない。ただし、教育委員会が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

(使用料の減免)

第12条 条例第7条の規定により、使用料の減免又は免除を受けようとする者は、第5条の申請と同時に公民館使用料減免申請書（様式第7号）を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

2 条例第7条の規定による教育委員会が定める減免事項及び減免の算定基準は、次のとおりとする。

- (1) 市又は教育委員会が主催して利用する場合 100分の100
- (2) 市内の社会教育団体、当該公民館サークル、市立学校又は公共的な団体が、その目的のために利用する場合 100分の100
- (3) 市民のための文化的行事で公益のために利用する場合 100分の100
- (4) その他教育委員会が特別な理由があると認める場合 100分の100又は100分の50

3 教育委員会は、第1項の申請に対し、使用料の減免又は免除を決定したときは、公民館使用料減免決定通知書（様式第8号）を申請者に交付するものとする。

(使用料の還付)

第13条 条例第8条ただし書きの規定により、使用料の還付を受けようとする者は、公民館使用料還付申請書（様式第9号）を教育委員会に提出し、承認を受けなければならない。

- 2 条例第8条ただし書きの規定による教育委員会が定める還付事項及び還付額の算定基準は、次のとおりとする。
- (1) 天災その他利用者の責めに帰さない事情により、利用できなかった場合
既納使用料の100分の100
 - (2) 利用開始前3日前までに利用の取りやめを申し出た場合
既納使用料の100分の100
 - (3) 前2号のほか教育委員会が特別な理由があると認める場合
既納使用料の100分の100又は100分の50
- 3 教育委員会は、第1項の申請に対し、使用料の還付を決定したときは、公民館使用料還付決定通知書（様式第10号）を利用者に交付するものとする。

（遵守事項）

第14条 利用者は、次の事項を守らなければならない。

- (1) 施設、設備等を汚損又は毀損しないこと。
- (2) 許可を受けた施設、設備以外のものを使用しないこと。
- (3) 定められた場所以外で喫煙又は火気を使用しないこと。
- (4) 特に承認を受けたもののほかは、金品の寄付募集をしないこと。
- (5) 施設を模様替えし、又はこれに特別な設備を設けてはならない。ただし、教育委員会が特別な理由があると認める場合は、この限りでない。

（原状回復義務）

第15条 利用者は、その利用が終わったとき、又は第9条第1項の規定による利用許可の取消し若しくは利用の中止が命ぜられたときは、直ちに原状に回復しなければならない。ただし、教育委員会が特別な事情があると認めるときは、この限りでない。

（損害賠償義務）

第16条 利用者は、故意又は過失により公民館の施設又は設備を損壊し、又は滅失したときは、これによって生じた損害を市に賠償しなければならない。ただし、教育委員会が特別な事情があると認めるときは、この限りでない。

（委任）

第17条 この規則に定めるもののほか、必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則（平成25年2月4日教委規則第1号）

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

附 則（平成28年3月25日教委規則第3号）

この規則は、公布の日から施行する。

沖縄市立公民館運営審議会規則

(平成 24 年 4 月 9 日教委規則第 11 号)

改正 令和 6 年 3 月 7 日教委規則第 6 号

沖縄市立公民館運営審議会規則（昭和 56 年教委規則第 4 号）の全部を改正する。

(趣旨)

第 1 条 この規則は、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例（昭和 55 年沖縄市条例第 22 号）第 9 条の規定に基づき、沖縄市立公民館運営審議会（以下「審議会」という。）の組織、運営その他必要な事項を定めるものとする。

(会長及び副会長)

第 2 条 審議会に会長及び副会長を置き、委員の互選によりこれを定める。

2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 3 条 審議会の会議は、会長が招集し、会長が議長となる。

2 審議会は、委員の過半数が出席しなければ会議を開くことができない。

3 審議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

(庶務)

第 4 条 審議会の庶務は、生涯学習課において処理する。

(補則)

第 5 条 この規則に定めるもののほか、審議会の運営に関し必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(令和 6 年 3 月 7 日教委規則第 6 号)

この規則は、令和 6 年 4 月 1 日から施行する。

○沖縄市立公民館利用団体登録等に関する要綱

(平成 26 年 10 月 9 日教育長決裁)

改正 平成 27 年 12 月 28 日教育長決裁 平成 30 年 3 月 22 日教育長決裁
令和 4 年 2 月 8 日決裁

(目的)

第 1 条 この要綱は、社会教育法(昭和 24 年法律第 207 号)第 20 条の趣旨に沿い、社会教育の一環とし定期的かつ継続的に学習活動をおこなうサークル活動の振興を図るために、沖縄市立公民館(以下「公民館」という。)利用団体(以下「サークル」という。)の登録について、必要な基本事項を定めるものとする。

(育成)

第 2 条 公民館は、登録されたサークル(以下「登録サークル」という)に対して次に掲げる助成と指導を行い、その育成を図る。

- (1) 公民館の施設利用について、公民館運営に支障のない範囲内で月合計 8 時間以内で 4 日までの使用を認める
- (2) 前号の使用に対する使用料については、沖縄市立公民館設置及び管理に関する条例施行規則(平成 24 年 4 月 17 日教委規則第 14 号)の規定に基づき減免することができる。
- (3) サークルの求めに応じて、運営に関する指導助言を行う。
- (4) サークルの求めに応じて、講師の紹介を行う。
- (5) サークルに必要な資料を提供し、調査研究に協力する。

(登録の要件)

第 3 条 登録の要件は、次に掲げる要件を満たすサークルであること。

- (1) サークルは、市内在住又は市内在勤である者が過半数のメンバーで構成され、おおむね 5 名以上で活動されていること。
- (2) 活動の目的が明確であり、民主的・計画的・継続的に運営され、すべて公開できること。
- (3) 社会教育の目的に沿い、今後一層の活動が期待できること。
- (4) 代表者は市内在住又は市内在勤である者でなければならない。この場合において、代表者は複数のサークルの代表者を兼ねることはできない。
- (5) 指導者がサークルの代表者を務めないこと。(私塾化の禁止)
- (6) 会員の互選による会計が会費を集め、経理の内容を会員に公開すること。
- (7) 会員一人あたりの月額会費は、2,000 円以内であること。
- (8) 継続的に同一の講師を依頼する場合は、一回 8,000 円以内とし、月額 3,000 円を超えない範囲とすること。(サークルを指導する講師は、ボラン

ティアを基本とし、複数のサークルから依頼を受け月額 32,000 円を超えるなど私塾的活動をしてはならない。)

(9) 代表者は、公民館による事務連絡等に出席すること。ただし、代表者が出席できない場合は、代理の者を出席させることができる。

(10) 公民館設置の目的を理解し、活動の公開及びその運営に関わる事業等への協力に努めること。

(禁止行為)

第 4 条 サークルは、次に掲げることを行ってはならない。

(1) 登録サークルは、登録によって生じる権利を転貸又は譲渡することは出来ない。

(2) 公の秩序又は善良の風俗を乱すような行為をすること。

(3) 営利を目的とした事業を行ったり、特定の営利事業にその名称を利用させ、その他営利事業を援助したりすること。

(4) 特定の政党の利害に関係する事業を行ったり、公私の選挙に関し、特定の候補者の支持をすること。

(5) 特定の宗教を支持し、又は特定の教派、宗派及び教団を支援・活動をすること。

(申請)

第 5 条 登録を受けることを希望するサークルは、2 月末日までに公民館利用団体公民館利用団体登録申込書(様式第 1 号)及び関係書類を公民館に提出しなければならない。

(登録)

第 6 条 公民館の館長(以下「館長」という。)は、登録の申請があった場合、その関係書類を審査し、適切であると認めたときに登録することができる。この場合において、登録したサークルに公民館利用団体登録通知書(様式第 2 号)を交付する。

(利用時間の延長)

第 7 条 公民館は、登録サークルに、公民館運営に支障のない範囲内で月合計 12 時間以内で、1 日につき 1 時間以内の利用時間延長及び 1 日の利用日追加を認めることができる。

(期間)

第 8 条 サークルの登録期間は、毎年度 4 月 1 日を基準とし、有効期間は当該年度内とする。ただし、公民館講座等から発会し、許可されたサークル又は年度途中に登録されたサークルについては、許可した日の翌月 1 日を基準とし、その年度内とする。

(取消)

第9条 公民館は、登録サークルが次に掲げる事項に該当したとき、登録を取消することができる。

- (1) 登録サークルが、市内在住又は市内在勤である者が過半数のメンバーによって構成されなくなったとき。
 - (2) 登録サークルの会費が一人当たり月2,000円を超え若しくは講師謝礼金が月32,000円を超え又は私塾的運営(複数のサークルから依頼を受け月額32,000円を超える講師謝礼金を受けとっている場合に限る。)を行っているとき。
 - (3) 登録サークルが、登録を受けたものと著しく異なった活動実態であるとき。
 - (4) 登録サークルが条例、規則若しくはこの要綱又は教育委員会の指示した事項に違反したとき。
 - (5) 登録サークルが登録の申請書に偽りの記載をし、又は不正の手段によって登録を受けたとき。
 - (6) 登録サークルが公の秩序を乱し、又は善良な風俗を害するおそれがあると認められたとき。
 - (7) 公民館の施設又は設備を破損するおそれがあるとき。
 - (8) 公民館の管理に支障があると認められたとき。
- (委任)

第10条 この要綱に定めるもののほか、サークルの登録に必要な事項は、館長が別に定める。

附 則

この要綱は、平成26年10月9日から施行する。

附 則(平成27年12月28日教育長決裁)

この要綱は、平成28年1月1日から施行する。

附 則(平成30年3月22日教育長決裁)

この要綱は、平成30年3月23日から施行する。

附 則(令和4年2月8日決裁)

この要綱は、令和4年2月9日から施行する。

様式第1号

公民館利用団体登録申込書

[別紙参照]

公民館利用団体名簿

[別紙参照]

公民館利用団体事業計画書

[別紙参照]

様式第 2 号

公民館利用団体登録通知書

[別紙参照]

沖縄市立中央公民館利用団体一覧 令和6年3月31日現在 (全80団体)

	団体名	活動日	時間	活動内容
1	コザダンススポーツ同好会	毎週木	19:00 ～ 21:00	社交ダンス
2	Q&S(クエズ)ダンス同好会	毎週土	10:00 ～ 12:00	社交ダンス
3	ダンス同好会ビギナー	毎週金	19:00 ～ 21:00	社交ダンス
4	プロムナード社交ダンスサークル	毎週火	19:00 ～ 21:00	社交ダンス
5	ステップダンスの会	毎週木	14:00 ～ 16:00	ステップダンス
6	ハイビスカス ステップダンス	毎週土	19:00 ～ 21:00	ステップダンス
7	舞夢(マイム)フォークダンスサークル	毎週土	15:00 ～ 17:00	フォークダンス
8	ハワイアンフラダンス カイマナヒラ	毎週水	14:00 ～ 16:00	フラダンス
9	ハワイアンフラ ハレアカラ	毎週水	10:00 ～ 11:30	フラダンス
10	ハワイアンフラ ココナッツ	毎週金	19:30 ～ 21:00	フラダンス
11	オヤジフラ部	毎月第2・4日	19:00 ～ 21:00	フラダンス
12	オキカフラサークル	毎週月	10:00 ～ 12:00	フラダンス
13	ダンスムーブメントハイビスカス	毎週木	10:00 ～ 12:00	ダンスムーブメント
14	ディスコダンスエクササイズ	毎週月	19:00 ～ 21:00	ディスコダンスエクササイズ
15	休止			
16	ZUMBAフィットネスサークル	毎週火	19:30 ～ 21:00	ズンバ
17	休止			
18	ウイング島	毎週土	16:00 ～ 18:00	スポーツダンス
19	太極拳チャレンジの会(水曜日)	毎週水	10:00 ～ 12:00	太極拳
20	太極拳チャレンジの会(金曜日)	毎週金	10:00 ～ 12:00	太極拳(初級)
21	太極拳友好会	毎週火	10:00 ～ 12:00	太極拳
22	沖縄市太極拳同好会	毎週月	19:00 ～ 21:00	太極拳
23	自衛衛サークル「がんじゅう会」	毎週土	14:00 ～ 16:00	健康体操
24	KY体操サークル	毎週木	18:30 ～ 20:00	健康ヨガ体操
25	沖ヨガサークル	毎週月	19:00 ～ 21:00	沖ヨガ
26	リラックス運動	毎週日	10:00 ～ 12:00	ヨガ
27	自律神経ウォーキング	毎週金	10:00 ～ 12:00	ウォーキング
28	沖縄市日舞サークル	毎週火	9:30 ～ 12:30	日本舞踊
29	休止			
30	花の会	毎週水	16:30 ～ 18:30	日本舞踊
31	福祉レクサークル踊い華	毎週木	14:00 ～ 16:00	結舞踊
32	美ら舞(結舞踊)福祉レク	毎週月	14:00 ～ 16:00	結舞踊
33	美童(みやらび)会	毎週木	10:00 ～ 12:00	琉舞
34	琉舞サークル 華やぎ	毎月第2・4水	14:00 ～ 16:00	琉舞
35	むにの会(琉球古典音楽愛好会)	毎週水	9:00 ～ 12:00	古典音楽
36	継承の会	毎週木	13:30 ～ 16:30	古典音楽
37	さんしんサークル木曜日	毎週木	19:00 ～ 21:00	三線(民謡・古典)
38	さんしんサークル かようの会	毎週火	19:00 ～ 21:00	三線(民謡・古典)
39	サンシンサークル歌の会	毎週木	13:00 ～ 15:00	三線(民謡・古典)
40	三線同好会	毎週水	9:30 ～ 11:30	三線
41	合唱団 いずみ	毎週土	10:00 ～ 12:00	合唱

	団体名	活動日	時間	活動内容
42	フレンズコール・コザ	毎月第3日	19:00 ～ 21:00	コーラス
43	シャンソン友の会	毎月第2・4金	14:00 ～ 16:00	シャンソン
44	ハーモニカサークル「ゆいま～るの会」	毎週月	9:30 ～ 12:30	ハーモニカ
45	ドリームギターアンサンブル	毎週月	18:00 ～ 20:00	ギター
46	大正琴サークル うりずん	毎週木	14:00 ～ 16:00	大正琴
47	琴伝流 大正琴ハイビスカス	毎週水	14:00 ～ 16:00	大正琴
48	琉球かれん 仁和の会	毎月第2・4火	9:30 ～ 12:00	琉球かれん
49	ウクレレサークルアローハ	毎週火	14:00 ～ 16:00	ウクレレ
50	スイング・ハード・オーケストラ	毎週日	18:00 ～ 21:00	音楽演奏
51	ビッグアップスジャズバンド	毎週水	19:00 ～ 21:00	ジャズバンド
52	サウンドフリップ	毎月第1土	19:00 ～ 21:00	音楽演奏
53	ファミリー吹奏楽団 ビビデバビデブー	毎週金	19:00 ～ 21:00	吹奏楽
54	ボイス友の会	毎月第1・2・3火	10:00 ～ 12:00	ボイストレーニング
55	詩吟梅窓流爽風会	毎週水	10:00 ～ 12:00	詩吟
56	ひびき吟詠会	毎月第2・3・4土	14:00 ～ 16:00	吟詠
57	ときめき句会	毎月第4月	14:00 ～ 17:00	俳句
58	ポテトチップス英会話	毎週火	19:00 ～ 21:00	英会話
59	CHAT TIME(チャット タイム)	毎週木	19:00 ～ 21:00	英会話
60	酔墨会	毎週火	10:00 ～ 12:00	書道
61	翌絵(あすなる)書窓クラブ	毎月第1・3木	14:00 ～ 16:00	書道
62	ペン習字同好会	毎月3回水	10:00 ～ 12:00	ペン習字
63	のびのび細字サークル	毎月3回木	10:00 ～ 12:00	毛筆細字
64	沖縄市水墨画同好会	毎月第2・4金	10:00 ～ 12:00	水墨画
65	楽しい篆刻	毎月第2・4土	10:00 ～ 12:00	篆刻
66	夢の彩会	毎週木	19:00 ～ 21:00	絵画全般
67	絵筆の会	毎週火	10:00 ～ 13:00	水彩画
68	一色の会	毎週火	15:00 ～ 17:00	水彩画
69	沖縄市将棋同好会	毎月第4日	13:00 ～ 17:00	将棋
70	囲碁上達サークル	毎週金	13:00 ～ 16:00	囲碁
71	沖縄市盆栽同好会	定期活動無し		盆栽
72	茶道サークル	毎週土	18:00 ～ 20:00	茶道
73	えんの会	毎月第2・4土	13:00 ～ 17:00	手仕事
74	いっぽの会	毎月第1木	10:00 ～ 12:00	わらべうた遊び
75	琉球てまり	毎月第1・3水	10:00 ～ 12:00	琉球てまり
76	ペーパークイリング	毎月第3木	13:00 ～ 15:30	ペーパークイリング
77	タティングレース	毎月第2・4木	14:00 ～ 16:00	タティングレース
78	グアテマラ織物サークル	毎月第2・4水	10:00 ～ 12:00	グアテマラ織り物
79	シルエットアートサークル	毎月第2・4土	10:00 ～ 12:00	シルエットアート制作
80	初心者健康マージャン教室	毎週月	14:00 ～ 16:00	マージャン
81	社交ダンスサークルオアシス	毎週日	13:00 ～ 15:00	社交ダンス
82	セルフケアヨガ	毎月第1・2・3火	10:00 ～ 12:00	ヨガ
83	朗読サークル どんぐり	毎月第1・3月	14:00 ～ 16:00	朗読

公民館の歌 (自由の朝)

山口 晋一 作詞
下総 暁一 作曲

快活に ♩ = 104

mf

1. へこは いわの はるに あに たらし く
2. こは こた らの はな の にお やか に
3. は こた らの も の の や す か に

f *p*

きょう どを おこす よろこび も (こう) みんかんの
きょう どを おこす よろこび も (こう) みんかんの
きょう どを おこす よろこび も (こう) みんかんの

mf *f*

つつ どいい かから ときま けぼ あうい うを こむな こねご ろにむ なうひ ごつと やくと かしき
つつ どいい かから ときま けぼ あうい うを こむな こねご ろにむ なうひ ごつと やくと かしき
つつ どいい かから ときま けぼ あうい うを こむな こねご ろにむ なうひ ごつと やくと かしき

mf

にいに じぶ あ ゆんか のの あいち さずか をみら たくそ たみだ えとて よろよう

公民館の歌 (自由の朝)

山口 晋一 作詞
下総 暁一 作曲

- 一、平和の春にあたらしく
郷土を興すよろこびも
公民館のつどいから
とけあう心なごやかに
自由の朝をたたえよう
- 二、心の花におやかに
郷土にひらくゆかしさも
公民館のつどいから
希望を胸に美しい
文化の泉くみとろう
- 三、働くものの安らかに
郷土に生きるたのしさも
公民館のつどいから
まどいになごむひとときに
明日への力そだてよう

市章



沖縄市の頭文字「お」を三つの円を主体として図案化したもので、三つの円をガッチリと組合せ、市民の調和、希望、平和を表象したものである。(デザイン豊増秀男)

沖縄市民憲章

- 一、わたしたちは、こどもを愛し、
伸び行くまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、だれにも親切にし、
礼儀正しいまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、みどりと花を育て、
きれいなまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、きまわりを守り、
住みよいまちをつくりましょう。
- 一、わたしたちは、文化を高め、
平和なまちをつくりましょう。

[illegible]

沖縄市の公民館
一年のあゆみ 第38集

132